



# 超克

変革の瞬間、今をのりこえろ！  
未来を切り拓くために…



社団法人 三原青年会議所  
第49代理事長  
原 邦高

写真提供 藤原 敏明氏

## 時代の鼓動

現在、我々が住む地球上では、食糧及び資源不足や都市化・工業化による自然環境破壊が進み、またサブプライムローン問題に端を発した金融危機がさらに深刻化することで、世界経済全体にその影響が拡大し、経済成長も著しく失速するなどの問題が起こっております。このことから、私たちは将来に確かな見通しが持てない中、未来に向けて、不安を抱きながら日々を過ごしているのではないのでしょうか。

昨年の総選挙において、これまでの政治に対するゆきづまり感から、市民意識に変化が現れ、その結果、圧倒的な存在感をもっていた政党が大幅に縮小し、変革を求めていた政党に政権が移りました。このことから、今、時代は変革を求めており、その変化に向けて変革のできる強いリーダーシップをもった真のリーダーが必要とされていきます。今こそ、新しい未来を切り拓くために、変革の能動者として、志を同じくする多くの人の英知と勇氣と情熱を結集し、今をのりこえてゆかなければならない時代なのです。

## 地域の確立をめざして

日本の食料自給率は四〇％を割り込み、数多くの食品を諸外国からの輸入に頼りながらも、未だに飽食国家として位置付けられております。このままでは、生きる上で基本となる食に対しての安全と安定供給に対して、不信感と不安感を常に抱えることになってきます。

今後、安全な食料の安定確保と地場産業の発展を繋げて考え、地域で生産し、地域で流通し、地域で消費す

## 郷土愛を育む

私達を取り巻く地域社会は、物質的に豊かになることなく、自然の恵みに感謝する気持ちが少なくなり、人に頼らず生きてゆけるようになったことで、人間関係が希薄になっていくことから、社会や他者に対して無関心になり、利己主義的な価値観の中で、心は貧しくなっているように感じます。このような状況は、地域で暮らす子ども達も郷土三原に関心を持つ事や、積極的に地域の人の関わりを持つ事を大きく阻害していると考えます。

## 困難を超克し(乗り越え)成し遂げてゆく！

何かを成し遂げようとするときには必ず障害となる壁が、立ち塞がり、その壁に負けず、若さと行動力、熱い情熱、高い志をもってのりこえてゆきたいと思えます。

最後になりましたが、社団法人 三原青年会議所 第四十九代理事長として精一杯努力してまいりましたので、本年度も皆様の暖かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。併せて、本誌「やっさもっさ」のなお一層のご愛読をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



## またかきいたか

一昨年末から日本を含め先進国の経済は猛烈な北風にさらされ、出口の見えないトンネルにポーンと放り込まれたような暗いムードを引きずるも、二〇〇九年の後半にかけて政権交代・新県知事・広島・長崎のオリンピック招致など様々な新風が吹込んできた。◆また、昨年末から二〇一一年にかけて司馬遼太郎氏の代表的長編歴史小説「坂の上の雲」がNHKのスペシャルドラマとして映像化された。明治中期の日本を「少年の国」と表現し、新たな価値観の創造に苦悩・奮闘するこの国の成長過程に、現代も似た状況に直面している。◆このままで明るく心豊かに過ごしてゆかために、今の自分に「何が出来るか」ということよりも、「自分が何をしたいか」という明確なビジョンを持つことが不可欠である。行動の原点を市民・行政それぞれ自覚すると共に責任を持つことが国益に繋がってゆくことを歴史も示している。◆時代の旗振り役には「大きな夢や」「高い志」を掲げることが最も必要とされる要素であり、特に強風が吹き荒ぶ状況下にこそよく旗は、人々の心の拠り所とななくてはならない。◆人とひとのコミュニケーション不足が加速気味になっている二十一世紀様々な人や地域との融合に果敢に取組み、各々手を携えその手の温もりを肌で感じあえる環境づくりが北風を押し退ける太陽となるのではなからうか。

# 卒業生紹介

2009年度は2名の卒業生を無事に送り出すことができました。



講崎 健一

朝日要素 / リペアーズ

(社)三原青年会議所という団体に入会して様々な経験をさせていただきました。楽しいことばかりではなく時には苦しいこともありましたが、私の人生をとて豊かにしてくれました。この経験を活かし、仕事や地域活動などで恩返しが出来たらと思います。

皆様本当にありがとうございました。



©Tasaka



松葉 弘

ジュエリーサロン まつば

(社)三原青年会議所 現役・OB会員の皆様には入会当時から卒業に至るまで大変お世話になりました。

青年会議所に入会して様々な経験や活動を体験することができました。

このような体験をまだ入会されていない方にも是非体験していただきたいと思います。

今後も(社)三原青年会議所がまちづくり団体として活躍されることを願っています。皆様本当にありがとうございました。



©Tasaka

## 第35回三原やっさ祭りに向けて



第35回 三原やっさ祭り  
実行委員長

坂井 隆伸

新年あけましておめでとうございます。  
 昨年の第34回三原やっさ祭りも皆様のおかげをもちまして、大きな事故もなく、無事盛大に開催できたことを改めて感謝申し上げます。  
 中国地方有数の夏祭りとして十分認知され発展を遂げている「三原やっさ祭り」も今年で35回目を迎えます。記念大会ということで、今までの集大成となる祭りにしてゆくとともに、これからの第40回、第50回大会を見据えた第一歩を踏み出すべく、祭りの発展に繋がると考えられることには積極的に取り組みます。実行委員会ではここ数年、環境と人にやさしい祭りや、将来の担い手

である子どもたちの踊りへの参加に力を入れていますが、今年も市民・企業・行政など様々な立場の皆様と協働で、より一層注力して参ります。  
 最後になりましたが、第35回三原やっさ祭り実行委員長として、元気な三原を目指し、更なる三原のイメージアップと伝統文化のやっさ踊りの継承を図っていくと共に、三原の一体感を生むきっかけになる3日間になるよう、精一杯努力してゆく所存でございますので、皆様の温かいご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## メンバー紹介



理事長・副理事長・専務理事・事務局長



(社)日本青年会議所中国地区  
広島ブロック協議会・役員出向者



組織の力向上委員会



地域の力確立委員会



郷土愛育成委員会



広報委員会



総務委員会

## ホームページリニューアル!!

(社)三原青年会議所ホームページは「やっさもっさ」では掲載されていない、裏話や日々の活動報告など情報満載にリニューアルしました。ぜひ皆さまご覧いただきますようよろしくお願いいたします。

HP <http://www.mihara-jc.com>

## やっさもっさちゃんねる

今月号の放送予定日(三原テレビ放送)

	1/11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日
7:30	○	○	○	○	○	○	○
9:30			○	○	○	○	
12:30	○	○	○	○	○	○	○
17:00					○	○	○
20:00	○	○	○	○	○	○	○
22:30	○	○	○	○	○	○	○
24:30						○	○

MCAT

## お問い合わせ先

### (社)三原青年会議所

〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所内  
 TEL : (0848) 63-3515 / FAX : 62-1141

Eメール [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)

HP <http://www.mihara-jc.com>

ホームページから  
メールマガジンが登録できます

三原青年会議所

検索



←  
携帯の方は、  
こちらから  
お問い合わせ  
下さい。

■発行 (社)三原青年会議所

■編集 広報委員会



## (社)三原青年会議所の魅力と活動!!

(社)三原青年会議所は40歳までの青年経済人が集う1962年設立の「まちづくり団体」です。私たちは三原が「明るいゆたかなまち」となるために、日々活動を行なっています。今月号では今年度の私たちの活動方針をお伝えいたします。

まずはじめに「青年会議所」とはなにか、私たちの運動の基本的な考え方や青年会議所の魅力を、当会議所第49代理事長に聞きました。



### プロフィール

社団法人 三原青年会議所 第49代理事長 **原 邦高**

年齢：39歳  
職業：建設業  
会社名：藤原アルミ建材  
好物：お好み焼き(週2回は食べてしまう)  
趣味：大河ドラマ(ビデオ録画を欠かさない)  
特技：何にでも興味を持ってしまう。

### 青年会議所基本理念

青年会議所は活動の基本を「修練」「奉仕」「友情」におき、会員は「明るい豊かな社会を築き上げる」ことを共通の理想としています。また、会員相互の啓発と交流をはかり、公共心を養いながら、地域との協働により社会の発展に貢献することを目的としています。



事務局(三原商工会議所2階)

### 青年会議所の特性

青年会議所には、品格ある青年であれば、個人の意志によって入会できますが、20歳から40歳までという年齢制限を設けています。これは青年会議所が、青年の真摯な情熱を結集し社会貢献することを目的に組織された青年のための団体だからです。

会員は40歳を超えると現役を退かなくてはなりません。この年齢制限は青年会議所最大の特性であり、常に組織を若々しく保ち、果敢な行動力の源泉となっています。各青年会議所の理事長をはじめ、すべての任期は1年に限られます。会員は1年ごとにさまざまな役職を経験することで、豊富な実践経験を積むことができ、自己修練の成果を個々の活動にフィードバックさせていけます。

青年会議所におけるさまざまな実践トレーニングを経験した会員の活動分野は幅広く、OBも含め各界で社会に貢献しています。たとえば国会議員をはじめ、知事、市長、地方議員などの人材を輩出、日本のリーダーとして活躍中です。

このたびは、私たち、青年会議所がどのような目的で活動しているのか、青年会議所のおいたちから、ひも解いてご紹介してゆきたいと思います。

### 社団法人 三原青年会議所の運動

#### ■社会への奉仕

行政や市民の方々と対話する中から、まちのために何が必要なのかを考え、祭りやイベントなどの事業の開催や自分たちのまちの未来を考えた提言もおこなってまいりました。

また、地域の未来を担う青少年の育成事業もおこなっております。

#### ■青年経済人として自己修練

定期的に経営に関わるセミナーや自己の能力を高めるためのトレーニングプログラムもあり、自分自身の成長させることをおこなっております。

またJCは組織運営のノウハウを持っており、この組織運営を知り体験することは必ず自己改革及び企業活動に活用できます。

#### ■仲間との友情

同じ志を持った仲間と語り合うことで、あらゆる人的ネットワークを創ってゆく仕事を離れても熱く語り合える友人、異業種の人との意見交換など、新鮮で刺激的な出会いの場を青年会議所は与えてくれます。

### 私の感じるJCの魅力

私は31歳の時に青年会議所に入会しました。社会人になった頃から、父からよくこのようなことを聞かされていたのが気になっていたからです。

「35歳の時に会社を創業して今日があるのはJCに入会していたお陰だ」

この言葉を父から何度も聞かされているとJCに入会すると何があるのか確かめたいと思ったのがきっかけでした。もちろん父は青年会議所のOBでもあったので、後押しもしてくれました。

入会してからは、様々な職業や近い年齢の人が集い、同じ事業と一緒に取り組む中で、いろいろな意見や価値観を持った個性的な人たちと出会い、そしていろんなことを議論し合うことによって、刺激を受け多くの事を学び得ることができました。

人的ネットワークはもちろんのこと、物事の見方、柔軟なものの考え方など、普段の生活では身に付かないことを青年会議所で教えてもらい、今、入会して8年経ち、父が言っていたことがようやくわかりました。

JCは私にとって宝箱のようなものです。今その中にはたくさんの宝が詰まっています。皆さんはそんな宝箱を持っていますか？自分の求める本当の宝を探し出すために、自らが積極的に行動すれば、必ず求める宝が見つかることができます。

何かを待つのではなく、今をのりこえ、我々と共に未来を切り拓くためにあなたも一歩踏み出してみませんか？



毎月19日に行う例会の様子

### 2・3面 各委員会の活動方針

◆今この激動の時代において「若者」と言われる世代は、何を目指し、行動をしてゆかなければならないのであろうか。秒単位で入って来る情報に翻弄され、何をしたいかわからないという状況が当たり前として蔓延してしまっているのではなからうか◆先日ある方の話で印象に残った言葉がある「今まではその時代時代でリーダーと呼ばれた人がいた。しかし、残念ながら今はそのリーダーが居ない。居ないのであれば自分がリーダーになり、なんとこの時代を乗り越えてゆこうという一人一人の意識が必要なんだ◆もう後ろを付いてゆく事は辞めよう」と◆知らず知らずのうちに私たちは「誰かについてゆけば、誰かがやる、やってくれる」その様な体質になってしまっていたのかも知れない。その気持が今のこのような状況に直面した時、何をしたいのかわから無いという状況になっているのである◆今だからこそ「若者」は時代を冷静に見つめ、誰かがやるからでは無く、自分で出来る小さな事を見つけて出し、コツコツと積み重ねてゆけばいいと思う。その小さな「志」を持ったリーダーがこのまちに増えてゆけば、やがてこのまち、この日本も明るくなってゆくのであると思う。







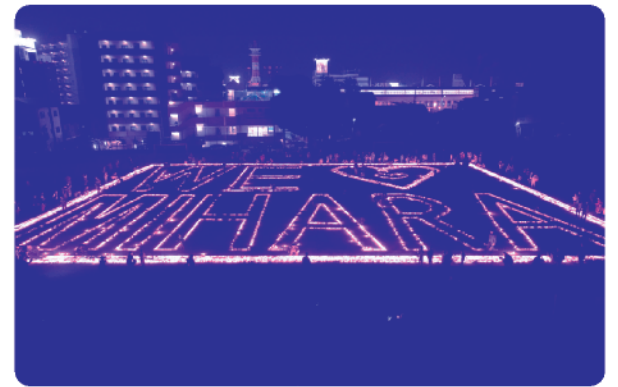
プロフィール

氏名：阪井 健太郎  
 年齢：36歳  
 職業：錦鯉・生産販売  
 会社名：㈱阪井養魚場

JC活動について一言

青年会議所活動を通して、様々な立場や考え方をもちた方との出会いがあり、社会人として大切な異業種交流を深める事で、このまち、三原について考え、自分をみがく絶好の機会になっています。

私たち地域の力確立委員会では原理事長の下、「三原の地産地消」について考えております。  
 みなさんは三原の「食」についてどこまでご存知でしょうか？地元でとれる生産物など知らないことが多いのではないのでしょうか？恥ずかしながら私も今まで深く考えたことがなく、どこで何がとれるのかよくわかっていません。  
 日本の食糧自給率が問題視されている今こそ「三原の食」について市民一体となって考えてゆくべきだと思っています。  
 三原の良さを知っていただくために食に関する事業を本年度計画しております。  
 三原の人と人との交流や一体感の持てる事業にしたいと考えております。よろしくお願いします。



昨年行ったまちづくり事業  
 (三原小学校で約30,000個の手作りキャンドル)

写真・吉原写場

# 会員募集

(社)三原青年会議所は  
 あなたの力を待っています。

入会資格

- ・20～35才まで
- ・三原市及び近郊に住んでおられる  
 及は勤務されている方。(男女は問いません)
- ・2010年度会員募集期間：4月末日まで

あなたは不満に感じていることはありませんか？周りのせいにして何の問題解決にはなりません、自分の環境にある全ての要因は自分自身にあるのです。今の自分が何をなすべきか、どのような人をめざすのか、明確にイメージし体験することで、目の前にあるあらゆる問題をのりこえてゆけると考えます。

(社)三原青年会議所では、私たちの三原を思う会員が集い日々まちづくり活動を行なっています。共に学び、青年経済人としてのスキルアップを図りましょう。

あなた次第で成長でき、社会に出てからはなかなかできない感動や体験があなたを待っています。



昨年、青少年育成事業で家族で作った市歌パネル



今年1月に行なわれたOB・現役新年懇親会



担当委員会:組織の力向上委員会 下記お問い合わせ先まで、是非ご連絡を下さい。

## ホームページリニューアル!!

(社)三原青年会議所ホームページは「やさもっさ」では掲載されていない、裏話や日々の活動報告など情報満載にリニューアルしました。ぜひ皆さまご覧いただきますようよろしくお願いいたします。

HP <http://www.mihara-jc.com>

### やさもっさちゃんねる

今月号の放送予定日(三原テレビ放送)

	3/1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
7:30	○	○	○	○	○	○	○
9:30			○	○	○	○	
12:30	○	○	○	○	○	○	○
17:00						○	○
20:00	○	○	○	○	○	○	○
22:30	○	○	○	○	○	○	○
24:30						○	○

MCAT

### お問い合わせ先

## (社)三原青年会議所

〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所内  
 TEL : (0848) 63-3515 / FAX : 62-1141

Eメール [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)

HP <http://www.mihara-jc.com>

ホームページからメールマガジンが登録できます

三原青年会議所

検索



携帯の方は、こちらからお問い合わせ下さい。

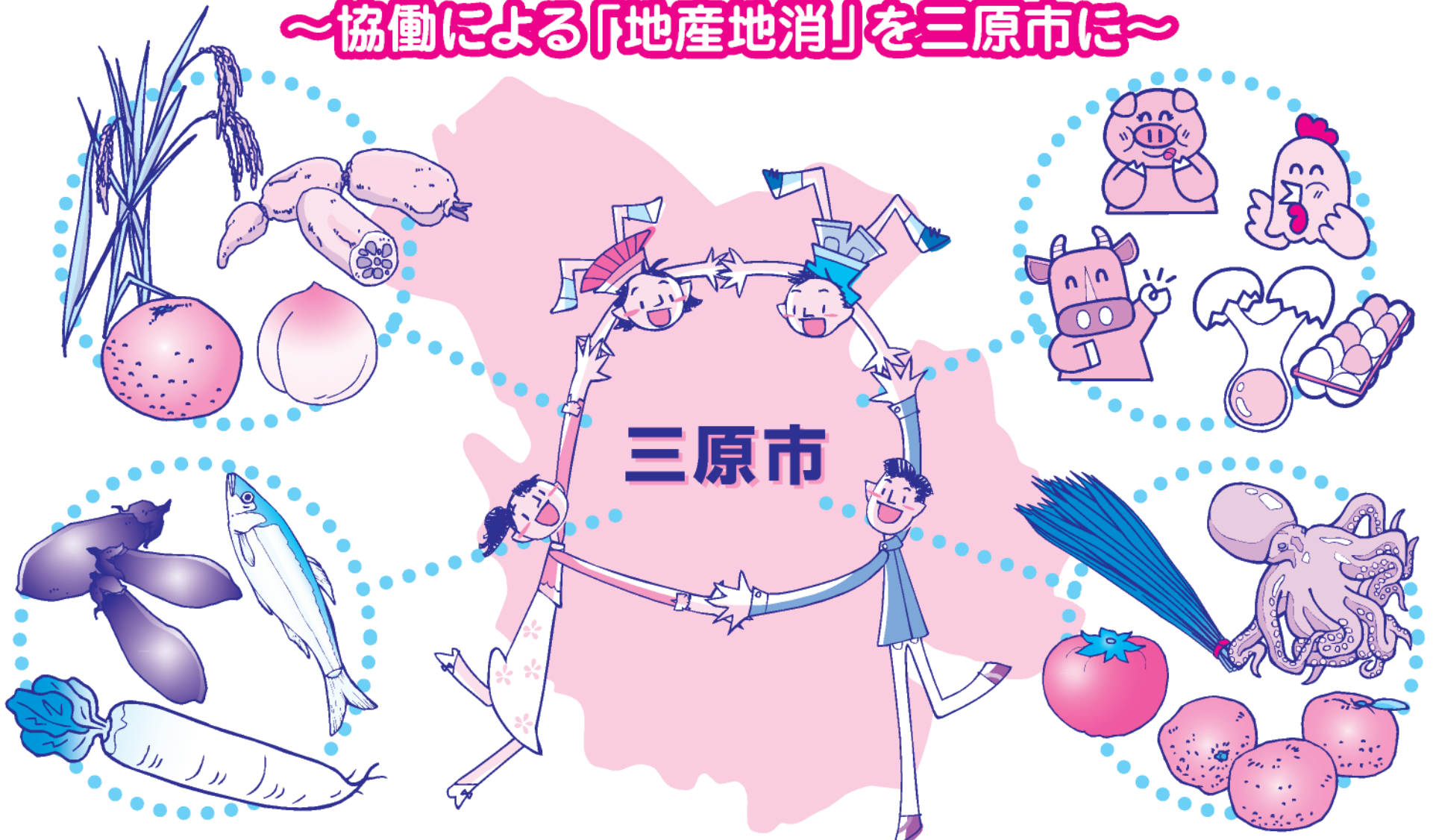
発行 (社)三原青年会議所

編集 広報委員会



# 地産地消で明るい豊かなまちづくり!

## ～協働による「地産地消」を三原市に～



### はじめに

これまで(社)三原青年会議所は、これからのまちづくりは行政や市民がそれぞれ単独で行うのではなく、市民、企業、行政が協働で行う必要があると考え、様々な活動を行ってまいりました。本年度、地域の力確立委員会は、新たな視点として「地産地消」を通して協働のまちづくりを行っている地域を調査研究し、協働によるまちづくり実現を目指します。

### 三原市における「地産地消」の現状

多くの自治体が「地産地消」を実現させるため様々な施策を行っていますが、我々のまち三原市も農林水産業の振興の一つの方法として「地産地消」の推進をしており、平成17年に新市として合併するための協議会が作成した「新市建設計画」の中にも「地産地消」の推進について記載されています。

また、市内の様々な農林水産の団体も「地産地消」の実現のため、いろいろな検討をされています。

### 協働で「地産地消」を行うには

先ほどの「新市建設計画」にも記載されていますが、6次産業化の促進を活用することも一つの方法です。6次産業とは、農業や水産業などの第1次産業が食品加工(第2次産業)・流通販売(第3次産業)にも業務展開している経営形態を表しており、東京大学名誉教授の今村奈良臣氏が提唱した造語です。

農業や水産業の方が、食品加工や流通販売を行ってゆくためには、その産業に関わる企業の協力は欠かせません、また行政や市民の援助も無ければ実現は難しいでしょう。このことから6次産業で「地産地消」を行うことが協働につながってゆくと考えられます。

**1次産業×2次産業×3次産業=6次産業**

2面へ続く➡

◆「目の前に壁が現れた時、乗り越えず避けて通るのも一つの方法です」様々な立場の方から贈られる言葉として聞かれた人もおられると思います。が本当にそうなのでしょいか◆ある話を例にあげます。両親と子ども三人家族がサファリーパークでバスに乗って移動中、突然ライオンが勢いよくその家族が座っている場所の窓に飛びかかりました。両親は驚き顔色をかえ子どもを抱きかかえました、しかしなぜか子どもは顔色一つかえず笑顔を見せています。何故なら子どもは母親の膝の上に座っており視線が窓まで届かずライオンに気付く事ができなかったからです◆この事は私達の生活・仕事に対しても同様の事が言えるのだと思います。様々な問題に悩んでいる人は多いと思います、しかしその問題に気付いている時点で問題に答えを出し対応する事ができるのです。逆にいうと自分の力で解決出来ない問題には気付く事すらできないのです◆問題に気付いた時点でそれは皆さんが成長した事を意味します。問題が起きた時は悩むものです、しかしその問題をどのように捉えるかによって人はさらに成長できます。さて今の経済状況を私達はこの様に捉え乗り越えてゆけるでしょうか。

## またかきいたか



# 新入会員募集中!!

～あなたは、まちづくり運動って大変だと思いませんか?～

## 入会資格

- 20～35才まで
- 三原市及び近郊に住んでおられる及び勤務されている方(男女は問いません)
- 2010年度会員募集期間4月11日まで

## ①青年会議所の魅力とは?

私たち青年会議所は、まちづくり運動を通じて会員自身が多くのもので得ることが出来る団体です。様々な目的を達成するために、素晴らしい仲間たちが熱い気持ちで情熱というエネルギーを注いでくれます。この過程において習得できるものは、色々な物事の考え方や、進め方など個人のスキルアップだけではありません。事業を通して仲間たちが注いでくれたエネルギーは、あなたに素晴らしい「感動」と大きな「達成感」

を与えてくれるでしょう。そして、お互いを認め合える真の友人にも出会えることと思います。

こんな経験をさせてあげられる会員が、あなたの入会をお待ちしております。是非、自分の殻から抜け出して、未来への「夢のとびら」を開けてみませんか?

## ②昨年度委員長が魅力を語る。



2009年度  
未来創出委員会  
倉橋委員長

### ①(入会して)会社で役に立ったこと

一つの企画(事業)に対して、その目的達成の為の流れとその実践方法。特に、計画→実行→検証→実践。その一つに会議運営も含まれ、これは社内で真似事のように活用しています!

### ②スキルアップしたこと

人前でのスピーチや司会は、周りからいただく評価から判断すると身につけているような気がします。あと、苦手なPCは、以前に比べると便利に使えるようになったとの自己判断。

### ③JCの魅力について

奉仕・友情・修練の3信条のもと、自らの成長を自らが確認できる。そして、同世代の仲間の頑張る姿をみて励まされることも魅力の一つ。

また、会社においてまた地域において、若きリーダーとしての悩みを相談しあえることや、そんな相談に本気で付き合ってくれる仲間が増えること。

### ④JCに入った動機は?

同郷の先輩からの勧めもあったり、地域への貢献にも興味があったがそれ以上に、入会前に受けた研修セミナーなどは非常に衝撃が大きくこんな体験もできるのならと決心した。

### ⑤最後に市民の皆さんへ

(社)三原青年会議所では、三原市が“明るい豊かなまち”となることを願って日々活動しております。ぜひとも、我々の行なう事業に関心を持っていただきたい、と同時に、その期待に応えられるよう努力いたします。そして、同年代(40歳まで)の皆さん。我々とともに、限られた青年期にしか出来ないこの活動を通してともに成長しませんか。お待ちしております。



2009年度  
まちづくり委員会  
富田委員長

### ①(入会して)会社で役に立ったこと

会社経営は失敗が許されませんが、JCでの失敗は自分の糧となります。また、多角的に物事を捉える事が出来るようになりました。JCで、大切な時間を使っている以上に、非常に有意義な経験をさせていただいています。

### ②スキルアップしたこと

取り組むべき事に対する心構えや、本質を捉える考え方です。今までは手法ありきで考えがちでしたが、JCでは目的が最も重要とされています。その目的を、仕事でもまず考える事で、上手く行かない時でも考えが揺らぐことが少なくなりました。

### ③JCの魅力について

全国に仲間の輪が広がる所です。現在は広島という県単位の委員長をさせていただいていますが、一気に仲間が増えました。喜びや苦しみ、そしてプライベートな悩みまでも共有してくれる、親友に近

い方がとても増えたように思います。おかげさまで、一人で悩むこともほとんどなく、むしろみんなが応援してくれているから、と前向きに頑張っています。

### ④JCに入った動機は?

三原を代表する方々と仲良くなりた、という安易な気持ちで入会しました。私はサラリーマンですから、他の方のように先代がJCとか、独立して会社を営んでいるわけではありませんので、一人でも多くの友人を作りたいと考えていました。

### ⑤最後に市民の皆さんへ

青年会議所の活動を通して様々な取り組み、そして様々な立場の方と接する機会を与えていただきました。明るい豊かなまちの実現に向けて皆様とともに活動してゆきたいと思っております。私たちが全力で頑張りますので、これからもご指導、ご協力をよろしくお願い致します。

## 第35回三原やっさ祭り 2010ミスやっさ大募集

山陽路最大の夏祭りのひとつである「三原やっさ祭り」は、今年で35回目を迎えます。

この「三原やっさ祭り」を通して、私たちのまち「三原」を全国にアピールしてみませんか?きっと忘れることの出来ない素晴らしい思い出があなたを待っています。

### 応募資格

- 三原市内の居住者または勤務者
- 満18歳以上の方(高校生不可)
- 観光アシスタントとして三原を全国にPRして頂ける方

### 受付期間

2010年4月30日(金)まで

### 賞品

- <ミスやっさ2名>
- ハワイ旅行6日間 その他賞品
- \*それぞれの推薦者には推薦者賞をプレゼント
- <2次審査参加者>
- 参加記念品を全員に差し上げます。

### 申込先

〒723-8555  
三原市皆実4丁目8-1  
商工会議所内  
三原やっさ祭り実行委員会  
担当:森山  
TEL 0848-62-6155  
FAX 0848-62-5900

ホームページからも申し込みます。  
<http://www.yassanet/>  
所定の申込用紙に必要事項を記入しお申し込みください。

## ホームページリニューアル!!

(社)三原青年会議所ホームページは「やっさもっさ」では掲載されていない、裏話や日々の活動報告など情報満載にリニューアルしました。ぜひ皆さまご覧いただきますようよろしくお願いいたします。

HP <http://www.mihara-jc.com>

## やっさもっさちゃんねる

今月号の放送予定日(三原テレビ放送)

	3/29日	30日	31日	4/1日	2日	3日	4日
7:30	○	○	○	○	○	○	○
9:30			○	○	○	○	
12:30	○	○	○	○	○	○	○
17:00						○	○
20:00	○	○	○	○	○	○	○
22:30	○	○	○	○	○	○	○
24:30						○	○

MCAT

## お問い合わせ先

## (社)三原青年会議所

〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所内  
TEL : (0848) 63-3515 / FAX : 62-1141

Eメール [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)

HP <http://www.mihara-jc.com>

ホームページからメールマガジンが登録できます

三原青年会議所

検索



← 携帯の方は、こちらからお問い合わせ下さい。

■発行 (社)三原青年会議所

■編集 広報委員会





# 「やっさもっさ祭り」で育む郷土愛

## ～人とひととが繋がる地域をめざして～

### 講演会開催 参加者募集

豊かな時代を自由に生きてきた  
 そんな時代がいつまでも続くと信じてきた  
 しかし今、私たちの未来に不安を感じている人も多いのではないのでしょうか。地域福祉に関して、次世代を担う子ども達の育成に関して、その他多くの面でそこには、地域住民の協力、助け合いが必要なのです。

人とひととが繋がる地域を、めざして、今すべきことは何なのか、今出来ることは何なのか、考えてゆくべき時が来るのではないのでしょうか。



講師 小川 久志氏  
有限会社 オガワインターナショナル 代表取締役

#### プロフィール

1947年 広島県福山市生まれ。大阪市立大学法学部卒業後、三井住友銀行入行後、国際ビジネスコンサルタント開業、地元企業・海外企業の輸出輸入・マーケティング・海外投資・国際企業活動指導など、現在に至る。  
1991年10月よりRCCラジオ「小川久志の今日もいい朝」のパーソナリティーを10年間務め人気を博す。

- 日時** 2010年5月15日(土) 18:30～20:00 (受付 18:00～)
- 場所** 三原市中央公民館 2F 中講堂
- 締切** 2010年4月28日(水)
- 定員** 150名(参加費無料)
- 後援** 三原市教育委員会
- 問い合わせ** 社団法人 三原青年会議所  
TEL (0848) 63-3515 FAX (0848) 62-1141  
担当者 郷土愛育成委員会 委員長 桐島 勝利



桜咲く季節となり、新年度がスタートして1ヶ月が経とうとしている。真新しいランドセルを背負った新一年生が、希望を胸に膨らませて桜の下を登校する姿が微笑ましく見受けられる時期でもある。私には果立ったばかりのひな鳥をついで連想してしまう。幾多の困難にもめげずに、健やかな成長を祈るばかりである。◆ここまで筆を進めて「艱難汝を玉にする」という言葉を思い出した。苦勞に出会って始めて成長があるという事である。案をして手に入るものよりも苦勞して努力して掴んだものこそ大切なものであるということだ。

人生においてはうまくゆかないことのほうが多く、人生は苦難の旅だと例えられる。人は苦難を避けて安楽な道を探そうとする。安楽な道はゆく人はほんのわずかなことでも根をあげてしまい苦しみにも耐えられず、あきらめてしまう。苦難に出会った時、その人の真価が問われ、苦難は人間を成長させてくれる糧であると考える。そしてこそ可能性を切り開いてゆけるのだと思う◆我々のJC活動も本年度のスローガン「超克」のもと佳境に入ってきた。我々の活動のあり得べく姿を思い描き、それに一歩でも二歩でも近づくと、苦難を乗り越えメンパー一丸となって取り組んでゆかねばと、新一年生を見て改めて思いを強くした。

# またかきいたか



# JCの魅力発信!!

(社)三原青年会議所をより多くの方に知っていただくために会員の声を集めました。



2009年度  
総務・広報委員会 荻路 新吾 委員長

総務・広報委員会：  
総務活動及び対外広報誌「やっさもっさ」年11回の発行、HP制作・管理、「やっさもっさチャンネル」の放送

- ①(入会して)会社で役に立った事**  
目的を明確にする大切さは、青年会議諸活動を通じ再認識いたしました。そして、手法を目的化しないことの重要性について、とても感じる事が多かったことを記憶しています。そういった認識が、企業活動においてブレが少なくなる要素ではないかと思えます。
- ②スキルアップした事**  
外部に向けてアピールすることについて、大変勉強になりました。また、青年会議所のまちづくり活動を通じて、自らの三原に対する愛情を行動に移すことの大切さを知りました。以前より、まちづくり活動に自主的に参加するようになったのではないかと思います。
- ③JCの魅力について**  
なにはともあれ、多くの人と出会うチャンスがあること。そして、青年会議所活動を通じ、多くの人と意見交換ができること。また、ひとりではできないまちづくり活動を、仲間と一緒に推進できることだと考えています。
- ④JCに入った動機は?**  
私の父親が青年会議所OBで、小さな頃から青年会議所活動を見て育ちました。三原にとって、青年会議諸活動は役に立つことだと考えています。ですから、仕事ではない部分で、なにかしら三原のために貢献し、まちづくり活動を行ないたいと考え入会いたしました。
- ⑤最後に市民の皆さまへ**  
青年会議所は三原をもっと素晴らしいまちにしたいとの思いで活動しています。まちを魅力的にするためには、行動するしかないのです。三原が素敵になるために、人任せにせず活動してゆくことが、大切な要素ではないでしょうか。まずは身近なところから「まちづくり活動」を行なうことで、すこぶつ三原が輝いてゆくと思えます。



2009年度  
LOM(ロム)支援委員会 村上 睦宏 委員長

LOM支援委員会：  
例会事業(対内研修)、対内支援活動、交流事業

- ①(入会して)会社で役に立った事**  
会議の仕方から、資料の作り方、事業の計画から実施までの経験、また各種のセミナー受講、自己鍛錬など社会人としても多くの経験をさせて頂いています。しかし誤解を招いては行けません。それらは活動の一成果でしかなく、我々はそのようなメリットを享受する為に活動をしているわけではありません。まちを良くしていこう、社会を良くしていこう、というのがJCの奉仕活動であり、得るためではなく与えるための活動をしています。
- ②スキルアップした事**  
上記と同様ではありますが、もともとは文章を書くのが大の苦手な私でしたがこのやっさもっさを書かせて頂いていることから始まり、礼儀やマナー、考え方など多くのことをJCの活動を通して教えてもらったと思います。
- ③JCの魅力について**  
やっさもっさの運営が終わった後のビールは一年の中で一番おいしいですね(笑) またJCは三原だけでなく全国にも海外にもあり、敬意を評すべき人との出会いが未だ多くあります。そのような時、またそのような人の努力に触れたとき、感動を覚えることがあります。
- ④JCに入った動機は?**  
先輩の誘いがきっかけでしたが、そこでまちを良くしていこう、社会を良くしていこう、とがんばっている方々の姿に魅力を感じ、またそれはそれまでの自分に無いものであり、このまちに住む者として必要な活動だと思いました。
- ⑤最後に市民の皆さまへ**  
私たちは仕事も同業も異業も関係無く、考え方も様々ですが、この三原に住む者として前述のぶれない共通の目的をもとにがんばっています。三原のまちがより活気溢れるためには行政だけでなく市民の力も大切だと思います。市民主導で三原をもっと良くしてゆきましょう。

## 第35回 三原やっさもっさ祭り キャンペーンテーマ決定

全国各地から集まった1815通の応募作の中から、今回の三原やっさもっさ祭りにふさわしいテーマが決定しました!

**優秀賞 「ヤッサでつなごう 笑顔の輪」**

三原市 佐藤 祐子 さん

**佳作 「ヤッサでゲット、夢未来」**

大阪府 山本 由美子 さん

**「未来がはずむ やっさもっさ踊りの 輪の中に」**

三重県 北谷 さくら さん

優秀賞には、賞金30,000円とやっさもっさオリジナルグッズを贈ります。  
佳作2点にはやっさもっさオリジナルグッズを贈ります。

今年も三原やっさもっさ祭りで、  
笑顔の輪をつなぎましょう!



## ちょっと一言

先日、三原市の芸術文化センターポポロへ子どもを連れて遊びに行った時に、

敷地内にある公園のブランコや滑り台が新しい物に代わっているのにふと気付きました。皆さんは気付いていましたか? 少しコンパクトになっていました。この事を友人に話したところ他の公園の遊具も代わっているとの事でした。公園の遊具ってみな同じような種類に代わるのでしょうか? 以前のポポロの遊具が好きだったので少し残念に思いました。

そこで思ったのですが、公園の遊具とかはどの様にして代わるのでしょうか? 定期的なのか老朽化を待ってなのか、それとも何か政策があるのでしょうか? 安全面とか経済面とか色々問題も有るのだと思いますが…。良く利用させてもらっていた公園だったので気になりました。こういった情報ってどこかに載っているのでしょうか? ちょっと探してみたいですね。

(宮浦・男性30才)

## やっさもっさ 伝言板

やっさもっさでは、皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。また、読者投稿欄「ちょっと一言」にも、ふるってご寄稿をよろしくお願ひ申し上げます。

メールアドレス  
info@mihara-jc.com

## やっさもっさちゃんわる

今月号の放送予定日(三原テレビ放送)

	4/26日	27日	28日	29日	30日	5/1日	2日
7:30	○	○	○	○	○	○	○
9:30			○	○	○	○	○
12:30	○	○	○	○	○	○	○
17:00						○	○
20:00	○	○	○	○	○	○	○
22:30	○	○	○	○	○	○	○
24:30						○	○

MCAT

## お問い合わせ先

(社)三原青年会議所

〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所内  
TEL: (0848) 63-3515 / FAX: 62-1141

Eメール info@mihara-jc.com

HP <http://www.mihara-jc.com>

ホームページから  
メールマガジンが登録できます

三原青年会議所 検索



携帯の方は、  
こちらから  
お問い合わせ  
下さい。

発行 (社)三原青年会議所

編集 広報委員会

# かけがえのない体験によって得た「宝物」とは？

知っ得!

## 「やっさが繋ぐ地域の輪」の巻

この前、小川久志さんの公演で「やっさ踊り」が地域の繋がりを深めるっておっしゃっていたなあ。

それが大好きになるよって言ったよ

でも、本当に「やっさ踊り」でまちが好きになるの？僕講演も聞き逃したし分からないなあ。

そんなことだろうと思っただよ。実は三原市内でも糸崎小学校などでは、学校・保護者・地域の人が協力して、子ども達に「やっさ踊り」を教えているんだよ。

今月は、その糸崎小学校を紹介しよう

は！僕も「やっさ踊り」踊りたくなってきたよ。来月号では、小川久志さんの講演内容についての報告があるんだって、おたのしみ!

## 糸崎小学校における「やっさ踊り」を通じた取り組みについて

インタビュー!!



(社)三原青年会議所、郷土愛育成委員会では、地域の繋がりが希薄化している現在において、地域が抱える様々な問題などを解決してゆくには、住民同士の横の繋がりが重要であると考えています。また、それに加えて重要なのは私たちのまちに愛着を持っていることではないでしょうか。その、最良の取り組みが「やっさ踊り」にあると考え提案してきました。

そこで、学校・地域・保護者が一体となって、子ども達に「やっさ踊り」を教えられる成功事例として、糸崎小学校の井藤英子校長に、小学校でどのような活動を行っているのかを伺いに行ってみました。



郷土愛育成委員会 三原市立糸崎小学校  
相島勝利委員長 井藤英子校長

### 「やっさ踊り」には、「ひと・もの・こと」の三要素が詰まっている!

**桐島** 糸崎小学校や前任校の西小学校では、井藤先生が校長に赴任される前から「やっさ踊り」を子ども達に教えられているそうですが、先生はどのような考えで取り組まれているのですか？

**校長** 子ども達は、自分たちの住んでいる地域の環境によって豊かな心を育みます。その環境を構成する教育資源「ひ

と・もの・こと」(\*1)の三要素が郷土に深く関わる教育活動ほど、子ども達に郷土愛を育むことが出来ると考えます。約440年の歴史を持つ伝統文化「やっさ踊り」を学ぶことは、まさに三要素すべてが郷土に関わる有意義な活動であり、本校でも、前任校の西小学校でも、その取り組みを継承してきました。

**桐島** 「やっさ祭り」に参加することも、子ども達には大きな思い出になるでしょうね。

**校長** 幼い心にはふるさとへのやさしさや、多くの人との楽しい思い出をたくさん蓄えさせておくことが、将来においても「ふるさと三原」を愛する心、大切に思う心、さらには、ふるさと発展のために自分は何が出来るかを考える心に繋がっていくと思います。「やっさ祭り」へ参加することは、子ども達により大きな、かけがえのない感動体験を与えてもらえていると思います。

2面につづく➡

注\*1  
ひと ~追求意欲・生き方を学ぶ~  
地域の大人たちと話し接することで学習を深めたり、人間としての生き方を学んだりします。  
もの ~学びの喜び・充実感~  
豊かな自然、ふるさとで作られた産物等にふれ、体感することで、学びや充実感を高めます。  
こと ~ふるさとへのよさ・地域貢献~  
歴史・文化・産業等に触れ、体験することで、地域に貢献する気持ちを育みます。

オバマ大統領は四月十五日にケネディ宇宙センターにおける演説で「二〇三〇年代半ばには有人火星探査をおこなう」など新しい宇宙政策を発表しました。この演説は、宇宙への飽くなき探究心と困難なことに勇敢に立ち向かうアメリカ人の気質を代弁したものだと感じられる内容のものでした。◆一九六一年当時の大統領のジョン・F・ケネディも「六〇年代末までに月面に人を送り込む」という声明を発表しました。その声明の背景には、当時敵対していた旧ソビエト連邦に、人類初の人工衛星打ち上げを先に成功させたことが、アメリカ人のプライドを傷つけ、必ずソ連を追い越してやる!というアメリカ国民の思いとケネディ大統領の声明が一致したものでした。国を挙げての思いが、そのすべてを乗り越えるパワーとなり、宇宙開発技術に関わる何百とゆう課題の解決を成し遂げ、一九六九年アポロ十一号は月面に到着したのです。◆もしかしたら、オバマ大統領は、過去の成功例から、宇宙政策を発表することで、国民が一体となり、不況を打破できるパワーを生み出せる事を考え、この様な演説をしたのかも知れません。◆一人ひとりの力は小さいかもしれませんが、同じ使命をもって取り組めば、様々な困難を乗り越えてゆける力を生み出せる事を、歴史が教えてくれています。歴史を教訓に、世界が、国が、地域が、一丸となって未来を切り拓いてゆける事を心より願うばかりである。

またかきいたか

# 地産地消で協働のまちづくり!

## 地域の魅力を発信している方々にインタビュー vol.2



おきのすずむ  
**沖野 進 様**

三原市経済部主幹  
(農業水産担当)

昭和58年三原市役所入庁から多くの年月を農林水産課で勤められる。  
幸崎町在住

ートを行って参りました。具体的には、三原小学校の生徒に対し船上から、たこつぼを投入することで、たこつぼを投入することで、たこつぼ漁を理解する「たこの水産教室」や三原の風土や食文化を生かしながら健全な食生活を実施する市民を増やすために保健福祉課が作成した冊子「ふるさとみはらの味」等です。

### ● これからの行政の動き ●

多くの市民が地産地消の意識を持ち始め、行政も様々な動きをされていますが、今後はどのような活動をされていますか？

**沖野主幹** まず教育委員会が地場産物活用推進事業として、市内2校を指定し、地場産物を活用した食育推進を行います。さらに、たくましく生きる力を育む推進事業として郷土の食材を使った朝ごはんのレシピを小中学校から募集し、レシピ集として配布します。

また、農林水産課としては、平成24年度に学校給食がセンター化になるのに合わせて、出来る限り地物を子どもたちに食べてもらえるよう、農家の方に食材の提供を勧めています。

そして三原市全体としては、平成20年度から始めている「三原市ふるさと情報発信事業推進協議会」の中にある地産地消ワーキンググループ(以下：WG)による地産地消の推進を行って参ります。

### ● 地産地消WGとは ●

地産地消WGは、どのようなワーキンググループなのですか？

**沖野主幹** 三原市の良さを全国に広めようと、三原市内の経済団体・農業団体・大学・観光協会・行政が協力し、設置された協議会の中にあるWGで、農林水産課が座長になり、参加団体は、三原農協・広島中央農協・三原商工会議所・三原臨空商工会・学校教育課・商工振興課です。

本年度地域の力確立委員会(阪井健太郎委員長)は、「地産地消」を通して、協働のまちづくり実現を目指しています。そこで、先月号に引き続き「地産地消」のまちづくりに関係のある方に話を聞き三原市の現状を確認します。今月は三原市役所、三原市経済部主幹(農業水産担当)の沖野進様にお聞き致しました。



### ● 三原市の地産地消の現状 ●

行政として、三原市の地産地消の現状はどのように把握されていますか？

**沖野主幹** 三原市はご存知の通り、農林水産に関係するものは、農業、水産、畜産と多岐にわたっており、またその流通も多岐にわたっています。その為、把握はできにくいのですが、平成21年度に策定した「三原市農業振興ビジョン」にも記載されている通り、農作物の直売所における販売額は平成15年度から2倍以上増加しています。このことから、多くの市民が地産地消に意識が向かっていると認識しています。

### ● これまでの行政の動き ●

様々な課で、地産地消に向けて動かれています。これまでどのような活動をされてきたのですか？

**沖野主幹** 農林水産課としては、他の課が行われる地域の特産物を活用した事業をされる時のサポ



しました。そして、会場いっぱいになり新成人からの「やっさやっさ」のお囃子が響き渡り、ステージと会場が、小学生と新成人が一体となった感動的なひと時となりました。

**桐島** 新成人も成人式のために徐々に三原に戻ってきた時に、子ども達の素晴らしい踊りを見て感動したんですね。

**校長** 今年の新成人は、小学校6年生の頃から、学校で伝統文化を継承する活動として「やっさ踊り」に取り組んでいた人もいて、当時の自分と重ねて懐かしく楽しんでいたようです。新成人と小学生が「やっさ踊り」を通して「ふるさと三原」「心のふるさと」を共感する貴重な時間になったようで、これまでの継承活動の成果を感じました。

**桐島** やはり「やっさ踊り」を通じた取り組みは子ども達の心に残り、郷土愛へと繋がる大きな「キーワード」のようですね。



**校長** そうですね。「子ども達に心のふるさとを持たせてやりたい」という地域の熱い想いを大切に、これからも「郷土愛の種」を子ども達の中に蒔き続けていきたいと思っています。

**桐島** 本日は、ありがとうございました。

**校長** 「やっさ祭り」に向けての計画・練習・準備・当日の安全確保や指導など、地域の皆様の様々な支援に対して、子ども達は感謝の気持ちをいつも忘れずに参加しており、繋がりは回を追うごとに深まっていると感じます。



### ● 広がってゆく郷土愛の輪 ●

**桐島** 子ども達が「やっさ踊り」に取り組んでいる姿勢などを見て、どのような事を感じていると思われますか？

**校長** 昨年の「やっさ祭り」には、全校児童187名中130名が参加、約70%という高い参加率で、2年連続で子どもやっさ部門の準優勝を頂きました。子ども達は、暑い夏休みの体育館での練習にも熱心に参加し「やっさ祭り」では猛暑の中で最後まで元気いっぱい楽しく踊ることができました。大きな達成感と友達との一体感、そして、

ふるさと三原の良さを味わったのではないのでしょうか。一緒にお手伝いを頂いた保護者・地域の方々と共に最高の思い出になったことと思います。

**桐島** また今年の成人式では、新成人の集いでのオープニングとして、西小学校と一緒に「やっさ踊り」と「地方演奏」を披露したそうですね。

**校長** よい場を頂き、感謝しています。子ども達の踊りが始まると、それまでの会場の雰囲気が一気に変わり、拍手と大応援を頂き

### ● 多くの体験から学んでゆける環境を作っている ●

**桐島** 学校では「やっさ踊り」に関わる学習として、どんな事に取り組んでいますか？

**校長** 歴史を調べて伝え合う学習はもちろん、やっさ踊り振興協議会や地域の方々にご指導いただき、4年生がやっさ踊り、5年生が唄・地方演奏を継承し、学習発表会や地域の行事などの時に披露しています。また、運動会では全校児童が地域や保護者の皆様と一緒に踊ってやっさ踊りを体験し「やっさ祭り」には一人でも多くの子どもが参加出来るように取り組んでいます。

### ● 学校・保護者・地域が協働して取り組んでいる ●

**桐島** 地域や保護者の方たちとは、どのような協体制度しているのですか？

**校長** 糸崎地区の子ども達は、6年前から地域や青少年育成糸崎地区協議会の方々を中心となって「やっさ祭り」に参加しています。一昨年の「やっさ祭り」から「子ども部門」が新設されたことにより、学校単位での出場となったことで保護者・PTA協力体制を一層整えて頂き、学校・保護者・地域がそれぞれの役割で協働して「子ども達の心にふるさとを持たせてあげたい」という想いを共有し、繋がりを大切にに取り組んでいます。

**桐島** 子ども達にとっても、地域と連携した素晴らしい環境が作られているのですね。



## やっさ祭りに参加した子ども達の感想文

(昨年度6年生の作文を、一部抜粋して掲載しています)

夕方の、小学校の体育館、元気のいい地方に合わせて、やっさの練習が始まりました。毎週末の19時から練習でしたが、学校の授業とはちがうわくわくとした気持ちで練習しました。今年の夏、私は糸崎ふるあひチームの地方の三味線演奏することにしました。一番心に残ったことは知り合いの人が手を振ったり、声をかけてくれたりしたことで最後まで演奏できる力となりました。

わたしはとってやっさは、自分を表現する1つの方法です。だから、これから先も、たくさんのお友だちと、やっさを知ってもらって、大好きな三原をもり上げられたいなあと思います。

ほくは、今年はじめてやっさ祭りに参加しました。優勝めし、みんなと合わせる所や大きな声を出せるのをがんばって練習しました。踊りもおしえてくださる先生の声は、とても大きな声で、いつも感動します。僕も先生に近づけるよう頑張りたい大きな声をだして、おはやしと言おうと思いました。

大營が取れなくて少し残念でしたが、みんなとがんばってやりとげたいという気持ちでいっぱいになりました。

ほくは、学校のみんなや、地いきの人達と、やっさ祭りに出場しています。5年生の時、ほくは、じがたもあるために三味線を選びましたが、上手な人が、やさしく教えてくれたので安心しました。放課後や休みの時間など猛練習が始まりました。こういう友達のおかげでがんばれ上手になりました。

やっさおとい本番の時です。保護者の方がたが、見に来るのでおどろきとささきました。いろいろ教えてもらっていた協力のおかげで、いい演奏ができました。いい演奏ができた時はなみだがでそうなくらいうれしかったです。

子ども達の感想文を見て分かるように「やっさ踊り」を通じた学習から得たものは将来忘れられない財産となってゆくでしょうし、三原に愛着を持った大人に育ってゆくのではないのでしょうか？

こうした、大人が増えてゆくことで地域が元気、三原が元気になってゆくものと考えます。

(株) アイ	(株) ウイルス	(株) 土居	(株) 写真	(株) 倉橋	(株) 匠	(株) 栄
(株) アオ	(株) 伊福	(株) 建材	(株) クリエイティブ	(株) ライフ	(株) グロ	(株) アッス
(株) 赤石	(株) 硝子	(株) 建材	(株) 日新聞	(株) 日新聞	(株) 日新聞	(株) 日新聞
(株) 赤谷	(株) 赤谷	(株) 赤谷	(株) 赤谷	(株) 赤谷	(株) 赤谷	(株) 赤谷
(株) 安芸	(株) 緑田	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形
(株) 安芸	(株) 緑田	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形
(株) 安芸	(株) 緑田	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形
(株) 安芸	(株) 緑田	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形
(株) 安芸	(株) 緑田	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形
(株) 安芸	(株) 緑田	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形	(株) 勝形

(注) 三原青年会議所の自主財源で発行しています。

# やさしくあるためにつよくあれ!「青年経済人として、JAYCEEとして」

## はじめに

組織の力向上委員会(竹本 明弘委員長)は やさしくあるためにつよくあれ!「青年経済人として、JAYCEEとして」と題し、シンパホールディングス(株)代表取締役会長兼社長CEO(社団法人日本青年会議所2009年度会頭)の安里 繁信氏をお招きし、青年会議所活動を通して社会人としての資質を高めてゆくための講演会を行った。



安里 繁信氏

青年会議所



自分自身の成長



会社の成長



地域の活力・成長

## ポイント

評価は自分でするものではなく  
第三者が認めるものである

自分の価値観だけではいけない

信用される社会人でないといけない

※JAYCEE(ジェイシー):青年会議所会員個々の意味

## 青年経済人として

青年経済人として、私たちを取り巻く現在の経済情勢は決して良い物ではないが、自分への投資をして社会人として成長してゆくことが、企業の成長へと繋がり、また地域の活力となり成長へと繋がると言うことでした。

地域に求められ認められる企業になるには、個人の信用、企業としての信用、地域からの信用が大切でありともにパートナーシップを結ぶ関係作りをしてゆく必要があるとのことでした。

## 青年会議所は社会の縮図

数多くの中小企業がある中、これからの時代を乗り越えてゆくためには、会社の未来が見えているか、経済人としての意識をもっているか、消費者ニーズにあっていることをしているか、などが必要とされます。

これは青年会議所活動においても同じような体験ができ実社会にも共通するところがあります。



(社)三原青年会議所会員全員参加で勉強しました。

## JCの魅力発信!!

(社)三原青年会議所をより多くの方に知っていただくために会員の声を集めました。



2009年度  
郷土愛育成委員会  
藤井 俊孝 委員長

①JCに入ったきっかけ  
5年前に仕事を独立して因島から三原市に移り変わりました。その後会員募集を担当している方にお会いし、JCは「明るい豊かまちづくり」を理念に、教育・まちづくりの事を考え動いている団体だと聞きました。またJCに入っている方は、経営者の方が多いと聞きました。私はサラリーマンをやめ、自分で独立してがんばってゆこうと考えていましたので、その方の考え方を学ぼうと思いJCに

入会しました。

②JCで学んだこと

去年、教育関係の委員長をさせて頂きましたが、自分の考えを正しく委員会の方に伝え、正しく事業計画書に記載して理解して頂き、皆さんの意見を踏まえて一つのことを作り上げる重要性、みなさまに理解して頂ける事の大切さを学びました。

③JCに入り仕事に役立っていることは

少しずつですが正確に人に伝え正しく計画をたてられるようになりました。

④JCの魅力は

いろいろな人に出会い、様々な考え方を持った方と話すことで自分自身の成長へつながってゆけることだと思います。

⑤JCに入り今考えていることは

より多くの方々との出会いや関わりを通してみはらのまちに少しずつでも役に立てる人間になりたいです。

## ちょっと一言

先月、他の新聞で中国州の州都を、三原市と尾道市が合併した“新尾道市”にしようという提言書が、尾道市の団体から出されたこと知りました。

これまで、何となく道州制になるのではないかという話題を聞くことはありました。しかし、州都は広島市か岡山市だろうから、三原市なんて州都問題とは全く関係ないことと思っておりましたが、尾道市がわざわざ三原市と合併することを前提としていることを見ても分かるように、三原市にも多大な魅力が存在していると考えているようです。

実際に州都となると、多くの困難や努力が必要で難しいことなんだろうと想像できます。しかし、こうした提言書を出すことで市民に広く認知してもらえることは、何か変わるきっかけになるかもしれませんし、良いことではないかと思えます。

(宮浦 男性 31才)

## やさもっさ 伝言板

### 「ちょっと一言募集」

「やさもっさ」では、三原に対する素朴な疑問をお待ちしております。例えば、三原市の人口減少状況・三原駅前中心市街地・三原の食・伝統文化・祭りなど…採用させていただいた投稿につきましては、取材に行き三原テレビ放送「やさちゃんねる」及び(社)三原青年会議所ホームページ(<http://www.mihara-jc.com>)で取材結果を発表したいと思います。皆様、ふるってご寄稿よろしくお願い申し上げます。

ご寄稿先

Mail : [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)  
FAX : 0848-62-1141

## やさもっさちゃんねる

今月号の放送予定日(三原テレビ放送)

	5/31日	6/1日	2日	3日	4日	5日	6日
7:30	○	○	○	○	○	○	○
9:30			○	○	○	○	
12:30	○	○	○	○	○	○	○
17:00						○	○
20:00	○	○	○	○	○	○	○
22:30	○	○	○	○	○	○	○
24:30						○	○

MCAT

## お問い合わせ先

### (社)三原青年会議所

〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所内  
TEL : (0848) 63-3515 / FAX : 62-1141

Eメール [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)

HP <http://www.mihara-jc.com>

ホームページから  
メールマガジンが登録できます

三原青年会議所

検索



携帯の方は、  
こちらから  
お問い合わせ  
下さい。

■発行 (社)三原青年会議所

■編集 広報委員会

# 三原市に「地産地消の日」が設定!?

地産地消の日を設定することで、市民意識の向上へ

## 地産地消の日・週間・月間(都道府県)

新潟県：毎月第3日曜日と10日  
 富山県：11月  
 福井県：毎月第3日曜日を含む金・土・日  
 山梨県：毎月第3金・土・日曜日  
 長野県：毎月第3日曜日を含む金～日曜日  
 愛知県：11月

鳥取県：9月12日  
 島根県：毎月第3週の金・土・日曜日  
 広島県：10月19日を含んだ週

佐賀県：毎月第3金・土・日  
 長崎県：1月24日～30日  
 熊本県：毎月19日  
 大分県：11月17日  
 宮崎県：毎月16日  
 鹿児島県：毎月第3土曜日  
 沖縄県：毎月第3金・土曜日

香川県：11月・12月  
 愛媛県：毎月第4金・土・日  
 高知県：毎月第3金・土・日

北海道：毎月第3土・日曜日

青森県：毎月第3日曜日  
 岩手県：毎月第4土曜日を中心とする金・土・日  
 宮城県：毎月第1金・土・日  
 秋田県：毎月第3日曜日とその前の金・土  
 山形県：毎月21日  
 福島県：毎月第3土・日曜日

茨城県：毎月第3日曜日とその前の金・土曜日  
 栃木県：毎月18日  
 群馬県：毎月第1日曜日を含む金～日曜日  
 埼玉県：11月  
 千葉県：6月・9月・11月・2月

三重県：毎月第3日曜日とその前の日  
 滋賀県：毎月第3日曜日及びその前日の土曜日  
 兵庫県：委託先の団体ごとに設定  
 奈良県：検討中

(社) 三原青年会議所地域の力確立委員会 阪井委員長は「地産地消」を通して、協働のまちづくりを目指しています。その為には、市民が共通の意識を持って活動できる仕組みが必要であると考えています。そこで「地産地消」を推進している他の地域の活動を調査し、仕組みを検討致しました。調査の結果、多くの地域が「地産地消」の日や月等を設定していることが分かりました。

### どこが、設定しているのか

設定している団体のほとんどが、行政が主導で行なっており、他の団体に呼び掛けています。行政が主に行なうので、学校給食に地場産食材を使用する取り組みが多いようです。

### 現在どのくらいの地域が導入しているのか?

上の図でも表わされているように、多くの都道府県が導入しています。

平成20年7月に農林水産省がまとめた情報では、35の都道府県、54の市町村で導入されています。広島県でも導入されており「ひろしま食育ウィーク」を10月19日に含んだ週に設定しています。

### どのような取り組みを行っているのか

学校給食に地場産食材を使用することの他に、生産者と消費者との交流をはかるイベントを開催したり、直売所を設置して地元産の農作物・加工品等を販売したりと多岐にわたっています。

### 今後(社) 三原青年会議所として...

地域の力確立委員会は、様々な先進地事例を調査確認した結果、三原市民が共通の意識を持って活動出来る仕組みの構築には「地産地消」の日や月等を設定することも一つの方法だと理解しました。

しかし、ただ日程を設定するだけでは、市民が共通の意識を持つことはできません。

今後、当委員会は「地産地消の日」設定について、多くの先進地の方々や三原市内の様々な関係者の方々のご意見をお聞きし、三原市に浸透しやすい方法を考えてまいります。

このことが市民・企業・行政が連携して「地産地消」を実現につながるよう活動してまいります。

良く晴れた春の日、糸崎の海岸沿いから南を見ると、さぎ色の穏やかな瀬戸内海が優雅に映り、それを引き立てるように悠然と並ぶ佐木島、生口島、因島、その景色にふと我を忘れる。糸崎駅より少し東、松浜地区の埋立て地が完成し分譲が始まったようだ。聞いた話では三原バイパスのトンネル掘削工事の残土も利用して埋立てられたそうで、その使い道は商港区、港湾活動に伴う倉庫等の利用目的に限るのだと言う。それも画だそう、県の事業であり広島市に住んでいる方が担当であることに少し寂しさも覚えつつ先日現地を訪問する機会があり、そこからの景色を見て冒頭のようには感じた。◆このようなくらに三原に出来たことを、より有効に活用できないかと思う。例えばその景色を見ながらコーヒーを飲むばおしいだろうか、そこに暮らせば毎日素敵な景色と共に過ごせる。このまちは海に隣接したとても恵まれた環境を持っていて、工業専用区になつていて、市政も民業ももっと海を重く捉え、もっと活用出来ないのだろうか。県知事も「瀬戸内海の道」1兆円構想」を掲げている今、三原にとつてチャンスなのかも知れない。◆自分の頭を捻ってみても、簡単に良い答えは出てこないが、例えば子どもたちが学校の帰りに近所の海で遊んでいる、そんな景色があつたら素敵かも知れない。

またかきいたか

# やっさ祭り

## ～人とひととが繋がる地域をめざして～

### 講演会 報告!

(社)三原青年会議所郷土愛育成委員会(桐島勝利委員長)は、5月15日(土)三原中央公民館において、やっさ祭りですむ郷土愛～人とひととが繋がる地域をめざして～と題し講演会を開催しました。

そこで、備後地方の様々な祭りを生かしたまちづくり活動に熱心に取り組まれている小川久志さんを講師としてお招きし「やっさ祭り」が持っている可能性や、祭りを通してできる地域の活性化について、第一部では講演を、第二部では対談をしていただきました。

近年の社会問題として少子高齢化社会の進行など将来に不安を抱かせる様々な問題があり、子ども達の健全育成を行うためには、地域住民同士の協力や助け合いが必要だと言われています。本年度、郷土愛育成委員会では祭りという地域の伝統文化に着目し、子ども達一人でも多く「やっさ祭り」に参加していただくことで、人とひととを繋げる力を見出すことで、地域の一体感や郷土を愛する心が育まれるように活動を行なっています。

### 第1部 基調講演

#### ～故郷を重視したまちづくり～

現在の福山市は郊外型の大型店の出店など暮らしの利便性は高くなっていきますが、市街地の空洞化や地域離れが進み、人とひととの繋がりが希薄化しています。まちを再生させるためには、そこに住む人々の活気や地域への愛情、そして地域の連携がなくてはなりません。そのためにも歴史や文化を大切にしたいまちづくりが必要なのです。

そこで、福山城を中心としたまちづくりが必要であると考え、伝統的な祭りに力を入れています。しかし、故郷の良さは、いくら学校で郷土学習をさせても、なかなか根付いてくれるものではありません。生まれた時から歴史と文化に触れ、人とひととが触れ合うことで少しずつ育まれてゆくものなのです。私たちの時代は、大都市へ向かう上り列車ばかりでしたが、これからは故郷へ帰る下り列車の時代になるた

### 故郷へ帰る下り列車の時代となるためには 魅力あるまちづくりが必要



◆講師プロフィール  
小川 久志  
有限会社オガワインターナショナル代表取締役

元RCCラジオのパーソナリティー。世界の国々、都市の物語、歴史、社会、地理、人物、生活、文化等、様々な分野に精通され、現在は各地の祭りを繋ぎ、広域的なまちづくりに熱心に取り組まれている。

めに、魅力あるまちづくりを行なうべきではないのです。

三原には県内でも有名な「やっさ祭り」があります。これを生かしてまちづくりを行なうことは大切だと思います。

### 第2部 対談



講師/小川久志氏



第35回三原やっさ祭り実行委員会/坂井隆伸 実行委員長



郷土愛育成委員会/桐島勝利 委員長

### 1. やっさ祭りの魅力

桐島 基調講演の中で、魅力あるまちづくりのために「やっさ祭り」を活かすことが重要だと言われましたが、多くの祭りを見てこられた小川さんには「やっさ祭り」は、どのように映りますか？

小川 私3回ほど参加させていただきましたが、極端なことを言えば形にこだわらず、気持ちで、気分で、高揚感で誰でも参加できる祭りですので、踊っていても楽しいです。

坂井 各チームの踊りも素晴らしいが、コース上を数チームが行き交ひひとつの踊りをつくりあげていることが、パレード化された祭りと言います。

小川 また、広島や福山の祭りは多面的で、何を伝え、何を感じてもらいたいのか分かりにくいですが「やっさ祭り」は伝統と文化を伝えられるところが良いですね。

坂井 踊り中心の祭りだからこそ、地域全体での一体感を得られるのではないのでしょうか。

小川 世代を超え、人々が一体となる歴史ある踊りを踊ることは大切ですし、誰もが参加しやすいことも大きく広がる可能性を秘めていると思います。

桐島 歴史と伝統のあるやっさ踊りは、世代を超えた一体感を得られる特別な要素があるのですね。

### 2. なぜ祭りを通したまちづくりを行っているのか

桐島 小川さんは各地の祭りに参加したり、祭りを通したまちづくりを熱心に取り組まれています。なぜ祭りでしょうか。祭りの何が良い

とお考えですか？

小川 祭りに参加する魅力は、年に一度みんなに会えることで、現代の生活環境では不足しがちな連帯感・達成感・コミュニケーションの場ではないでしょうか。そして、大切なのは市民が手作りで汗をかき準備をすることです。

坂井 「やっさ祭り」でも同様です。祭りは理屈抜きに楽しめるからこそ、そこに集まった者同士の一体感が生まれていると感じます。

桐島 祭りには、ほんの少しの時間の中に、人や地域の繋がりが凝縮されているんですね。

### 3. 市民参加の祭りとなるためには

桐島 これまでの話を聞いていますと、祭りが市民総参加になることで、地域が変わる大きな力となると思いますが、市民総参加へ向けて、どのようにしてゆけば良いのでしょうか？

坂井 祭りの本質はイベントやタレントで来場者が増えれば良いというものではないと思います。ひとりでも多くの方に踊りに参加していただく事も大事ですが、準備から片づけまでを市民が関わってゆくことが必要ではないでしょうか。

小川 やっさ踊りと阿波踊りは非常によく似ていますが、どちらが起源かご存知でしょうか。実はやっさ踊りが先なのですが、同じ起源を持つ阿波踊りが全国的にも有名になり、市民総参加が実現しています。「やっさ祭り」は、なぜ出来ないのでしょうか。そのあたりを市民の皆さんがもう一度再評価し、あり方を考えてゆくべき時ではないでしょうか。

坂井 そうですね。地域の誰もが参加する「やっさ祭り」となるように今後、考えてゆかなければならないことだと思います。その他で具体的

に阿波踊りを見て感じたことは何でしょうか？

小川 私が阿波踊りを見て感じたことは、人員構成が素晴らしいのです。お年寄りから子どもまで、地域に踊りが根付いているのです。やはり、それが一番大切なのではないでしょうか。

### 4. 祭りを通して子ども達にふるさとの素晴らしさを!

桐島 郷土愛育成委員会では、「やっさ祭り」に一人でも多くの子ども達に参加していただくための取り組みを行なっていますが、その中で何を重要視してゆけばよいのでしょうか？

小川 これからは故郷へ帰る下り列車の時代となるため、ふるさとを再生しなければなりません。特に重要なのが子ども達が、ふるさとの祭りを体験し思い出を作ることだと思います。

坂井 「やっさ祭り」では、子ども達が地域や学校と一体となって参加してもらえるように、小学校単位での参加を呼びかけていますが、まだ十分とは言えません。

小川 福山でもそのような取り組みはありますが、企業・団体の参加が多いのが現状です。子ども達が町内会や地域の大人と一緒に練習し踊るというプロセスが重要で、子ども達は様々なことを学ぶことができます。

桐島 「やっさ祭り」は、他にはない魅力があり、祭りの持つ本来の力を再認識いたしました。「やっさ祭り」に多くの子どもが参加することで、日常にはない貴重な時間を過ごし、子ども達は楽しみながら人とひととの繋がりがや、ふるさとを大切に想う心が育ってゆくのだとすね。本日は大変ありがとうございました。

みんなで「三原やっさ祭り」に参加しよう!!  
郷土愛育成委員会は、郷土を愛する気持ちを育てるために、一人でも多くの子ども達に「やっさ祭り」に参加していただくため、活動を行っています。  
三原やっさ祭りには素晴らしい魅力がたくさん詰まっています。是非、学校・保護者・地域の方々のご理解とご協力をいただき、故郷三原を素晴らしいまちにしてゆければと考えます。

Table with 2 columns: Sponsors/Participants and Products/Items. Includes names like 中央地所建設, 益谷建設, 赤谷木材, etc.



# JCの魅力発信!!

(社)三原青年会議所をより多くの方に知っていただくために会員の声を集めました。



2009年度  
副理事長  
**井上 尚彦 君**

## ①JCに入ったきっかけ

現在の仕事に変わったタイミングで入会の案内をいただき、それまで三原で生活したことのない私にとってはたくさんの方と出会うきっかけとなり、また、その方々から色々なことを教えていただけたと思い入会にいたしました。

## ②JCで学んだこと

たくさんありますが、中でも人前で話す経験が少なかった私にとっては、その機会を多く与えていただき、まだまだではありますが幾分か慣れてきたように感じます。また、青年会議所は

異業種の方々の集まりで、利害関係のない中で人との関わり方や組織運営の仕方など多くのものを勉強させていただいております。

## ③JCに入り仕事に役立っていることは

すべてとはいきませんが、先ほどの学んだことに挙げさせていただいたような青年会議所に入会することで直接勉強できたことや、入会したことを通じて機会を得たことなど多くあります。

## ④JCの魅力は

「求めよ、さらば与えられん」と言われた先輩がいらっしゃいましたが、自身が目的を持って求めればどんなことでもできるという点でしょうか。他でも研修や講習を受けることはできますが、ここまで幅広い集まりは他にはないと思います。

## ⑤JCに入り今考えていることは

私も来年で卒業の年となります。残された時間の中で、今までの経験を活かし、また、今後も自身の成長のため日々精進していきたいと思っております。卒業後についても表現の仕方は色々有ると思っておりますが、業務を中心に地域のお役に立てればと考えております。

# ちょっと一言

「庶民革命」というビジョンを掲げ名古屋市をどえりゃー良くしようと汗を流す河村たかし名古屋市長。そのひたむきな姿は内容うんぬんの前にまず晴れ晴れしく見える。しかしその豪快な行動と政策には賛否があるかも知れないが、その政策を読んでみると元国会議員であるゆえかかなり具体的な様々な政策を持っておられ、その豪快さと対照的で興味深い。

その政策のなかに『地域委員会』というものがある。それは町内会を小学校区程度に大きくしたような組織で、町内会と違うのはそのエリアの住民の選挙によって委員が選ばれ、行政権限の一部として市の予算を持ちその使い道を決めること。その委員会がそのまちをどうしたいか、市の予算をどう使うかを考える。複雑な仕組みなのでこれでは説明不足であり、また実施にあたって色々な課題もあるのかも知れないが、これにより得られるものは市民主導のまちづくりに近づくことと合わせて、市民が我がまちに対して情熱を持てることだろう。なぜなら今までのように市長と市議を選挙して終わりではなく、市民一人ひとりの考えをより身近に吸い上げ実現することが出来るのだから。しかし市民に預けた結果悪くなるという可能性も伴うだろう。

この紙面では地域主権、市民主導と訴えているがその具現性があり見えて来ず、一方このような面白い具体的政策が出て来たことをどう捉えるのだろうか、これについて考えてみてはどうかと思う。マスメディアでは河村市長と言えば目先の市民税減税ばかり取り沙汰されるが、そうでなくまた具体的なまちづくりの記事を期待したい。

# 第35回 三原やっさ祭りのコーナー



今年の開催日 8月 5日 6日 7日

## 三原ミスやっさ決定!!

2010



にしはら ゆま  
西原 由真さん

やまだ ゆう  
山田 優さん

5月23日(日)三原国際ホテルで開催されたミスやっさオーディション(参加者29名)において、2010三原ミスやっさが決定いたしました。

これからさまざまな場面を通じて三原の素晴らしさ、やっさ踊りの魅力、やっさ祭りのPRなどを、三原の観光親善大使として、広くアピールしてまいりますので、みなさまよろしくお願いたします。

# YASSA DANCE BATTLE 2010

今年のやっさ祭りでも、ストリートダンスのチャンピオンを決めるYASSA DANCE BATTLE 2010を開催いたします。ダンスの好きなあなた! 是非、チャンピオンを目指し、参加してみませんか!!

日時: 8月8日(日)午後3時より  
場所: やっさ祭りメインステージ(駅前)  
ジャンル: ストリートダンス全般  
資格: 小学生以上で2名以上のチーム  
1次審査に通過した15チームで決勝を行います!

応募締切  
7月10日

三原やっさ祭りについてのお問い合わせは

三原やっさ祭り実行委員会事務局まで(担当:森山)

〒723-8555 三原市皆実4丁目8-1(三原商工会議所内)

TEL (0848) 62-6155 FAX (0848) 62-5900

URL <http://www.yassa.net>

# やっさもっさ 伝言板

## 「ちょっと一言募集」

「やっさもっさ」では、三原に対する素朴な疑問をお待ちしております。例えば、三原市の人口減少状況・三原駅前中心市街地・三原の食・伝統文化・祭りなど…採用させていただいた投稿につきましては、取材に行き三原テレビ放送「やっさちゃんねる」及び(社)三原青年会議所ホームページ(<http://www.mihara-jc.com>)で取材結果を発表したいと思います。皆様、ふるってご寄稿よろしくお願い申し上げます。

ご寄稿先  
Mail: [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)  
FAX: 0848-62-1141

## やっさもっさちゃんねる

今月号の放送予定日(三原テレビ放送)

	6/28日	29日	30日	7/1日	2日	3日	4日
7:30	○	○	○	○	○	○	○
9:30			○	○	○	○	
12:30	○	○	○	○	○	○	○
17:00						○	○
20:00	○	○	○	○	○	○	○
22:30	○	○	○	○	○	○	○
24:30						○	○

MCAT

## お問い合わせ先

# (社)三原青年会議所

〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所内

TEL: (0848) 63-3515 / FAX: 62-1141

Eメール [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)

HP <http://www.mihara-jc.com>

ホームページから  
メールマガジンが登録できます

三原青年会議所

検索



携帯の方は、  
こちらから  
お問い合わせ  
下さい。

発行 (社)三原青年会議所

編集 広報委員会



## 地域が中心になって作った 子どもやっさもっさチーム インタビュー

本年度(社)三原青年会議所 郷土愛育成委員会では、子ども達が一人でも多く地域の祭りに参加していただくことで、人とひととを繋げる力を見出すことができ、地域の一体感や郷土を愛する心が育まれるように活動を行っています。

そこで、今月号では糸崎町において地域の大人達が中心となって結成され、現在では地域・学校・保護者が一体となった理想的な形で出場している「糸崎小ふれあいチーム」に着目し、地域の目線に主眼をおいて地域に住む大人としてどう考え立ち上げられたのか、現在に至るまでの「苦労などのお話を、チーム関係者の葛西 脩さんと森川 隆三さんに伺ってきました。

### 「地域の宝」子ども達のために やっさもっさで繋げた 地域との絆



糸崎小ふれあいチーム実行委員会  
もりかわ りゅうそう 森川 隆三さん  
かっさい おさむ 葛西 脩さん

子ども達に貴重な体験をさせてあげたい

**質問** なぜ、地域のチームを作って「やっさもっさ祭り」に出場しようと考えられたのですか？

**葛西** 直接的な要因は、二〇〇二年六月に市民会議において教育委員会より「子ども達に郷土の伝統文化を学ばせてあげて欲しい」との要請を受けたことですが、以前より私たちが子どもの頃に体験してきた「やっさもっさ踊り」が、大

人になってから地域に愛着を持つ大きな財産となっていたので、是非子ども達にも体験させてあげたいと思い、地域の方々

**質問**

子どもの頃に体験した地域に愛着の持つことが出来る「やっさもっさ祭り」を体験させてあげたいと言われましたが、当時とは何が違っていましたか？

**森川**

当時は、糸崎地区でも多くの人が「やっさもっさ踊り」に参加していましたが、多くの人が企業チームやグループなどで参加していました。しかし、地域が一つになって行うことで家族の繋がりが深まり、地域同士・親同士の繋がりが深まります。それが子ども達の健全育成における大きな財産だと考えていたからです。

**質問**

各地域には、それぞれの伝統文化があると思いますが、なぜやっさもっさ踊りを選ばれたのですか？

**森川**

以前、三原を離れた遠い地で三原出身の仲間と出会う、その時一緒にやっさもっさを踊ることで一つになれました。やっさもっさは三原という大きな範囲で、みんなが故郷を思い出しながら踊れる踊りだと考えているからです。

二面に続く

ひととひとが繋がるまちを目指して！

### 七夕かきいたか

七月一日より中国人の個人観光ビザの発給要件が大幅に緩和された。これを機に日本を訪れる中国人観光客の急増が見込まれる。上海万博開幕当初は毎日のようにメディアに取り上げられていたが、中国人観光客はお土産などを多く購入してくれる大切な顧客で、その購買力を日本でも大きく発揮してほしい。日本での買物の定番は生活家電が中心で、親戚や友達の間まで「大人買い」も少なくないと聞く◆世界中から日本は注目されている。日本独特の風景や気候、文化など興味深いものばかりである。中国人にとっても例外ではなく、瀬戸の多島美などはその極みだ。そういった意味でも、中国との直行便をもつ広島空港がある三原にとっては最大のチャンスと言える。三原は交通の便が良いことを自慢しているが、それを逆手に取られ、通過されるだけじゃなく、なんとか足止めにしなければならぬ◆お金を落とせばいいわけではない。求めているモノでなければ、無意味である。求めているモノを的確に把握し、商機をもたしななければ、他都市が潤ってゆくのを、指をくわえてみるだけになってしまう◆まもなく三原では、やっさもっさ祭りが始まる。市民総参加で一体感を育むことと、観光資源として三原を潤わせるべく始まったこの祭りも、今年三十五回を迎え、新たなステージに上がる時が来たともいえる。



# JCの魅力発信!!

(社)三原青年会議所をより多くの方に知っていただくために会員の声を集めました。



2009年度  
専務理事  
作田 佳史 君

## ①JCに入ったきっかけ

約10年前、家業を勉強する為に三原に帰り度一年半位経った時、自身や会社にとっても大きな転換期となる事があり、自分なりに色々考え、時には路頭に迷いながら日々を過ごしていた

時に、本年度理事長でもある原さんよりお声をかけて頂き、色々なお話を聞かせて頂きました。原理事長とは同年同月生まれであり、また偶然にも同じ境遇であった為、非常に感銘を受け入会させて頂きました。

## ②JCで学んだこと

今年で8年目になりますが、多くの事を勉強させて頂いたと思っています。その中でも一番感じている事は、まず自分の事ではなく他人を思いやるという「利他の精神」です。

## ③JCに入り仕事に役立っていることは

JCはよく言われるように異業種の集まりです。しかも同じ年代の仲間が集っている為、仕事においても様々な分野との情報共有が出来ます。また、OBの方との繋がりも濃く、色々な考え方や御意見を頂く事が出来る為、自分の業界だけではなく多方面に渡っての視野が広がりました。

## ④JCの魅力は

何事にも真剣に一生懸命取り組むと言う事が一番の魅力ではないでしょうか。一つの大きな目標に向かって会員各々が知恵を出し合い、時には朝まで論議をする事も。それくらい一生懸命になった一つ一つの事業が無事達成出来た後の打ち上げは最高です。このONとOFFの切り替えもJCの魅力の一つかもしれません。

## ⑤JCに入り今考えていることは

私も早いもので、JC活動が出来るのも来年一年を残すだけとなりました。来年一年が終われば卒業となるわけですが、JCは未来永劫続いてゆく団体であると思っています。私の卒業までの残された一年半の活動においては、自分たちの後の世代が今よりも更に充実した活動が出来て行ける事に主眼を置き、活動してゆきたいと考えています。

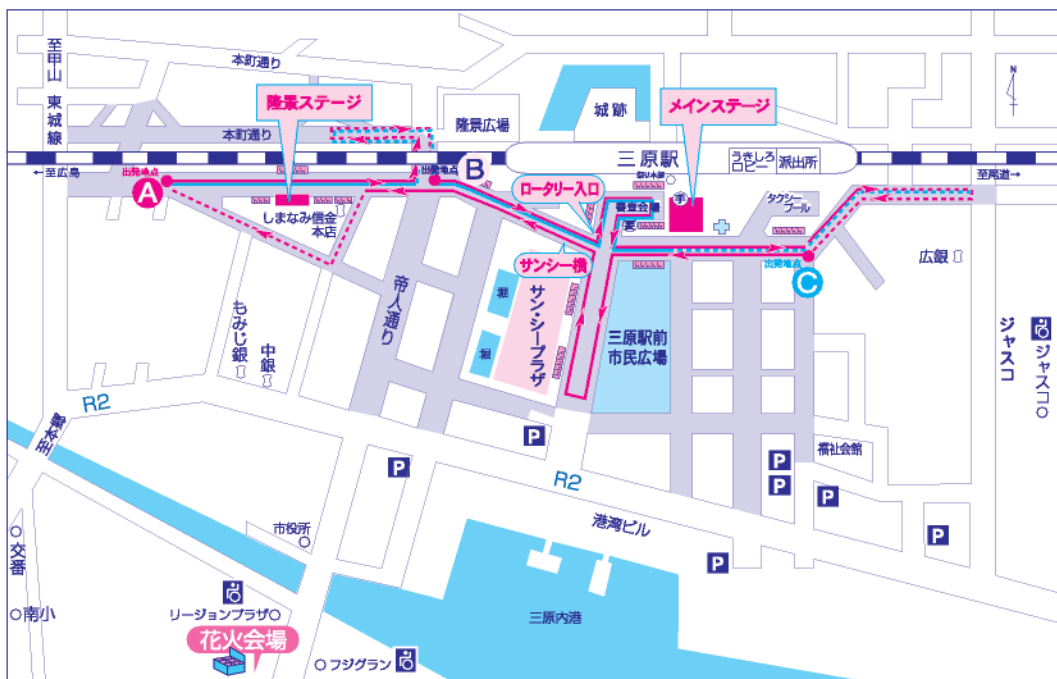
35TH MIHARA YASSA 2010

ヤッサでつなごう 笑顔の輪

# 第35回三原やっさ祭りのコーナー

開催日 8月6日・7日・8日

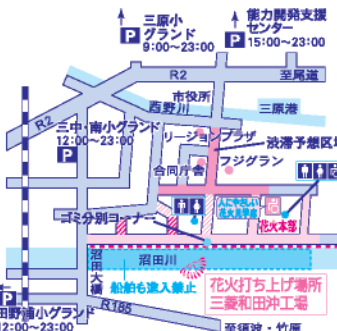
今年のやっさ祭り交通規制と踊りコース



出発場所 A B C (Cは大人のみ)  
踊りコース (大人) (子ども)  
審査会場 メインステージ・隆景ステージ  
手話通訳 要 要約筆記スクリーン  
規制区域 車両通行禁止  
(金)17:00~22:30  
(土)16:00~23:00

## 8日(日) 花火フェスタ

規制区域 車両通行禁止  
17:00~21:30  
花火会場付近 は19:00~



約6,500発の大花火大会

三原やっさ祭りについてのお問い合わせは

三原やっさ祭り実行委員会事務局まで (担当:森山)  
〒723-8555 三原市皆実4丁目8-1 (三原商工会議所内)  
TEL (0848) 62-6155 FAX (0848) 62-5900  
URL <http://www.yassa.net>

## やっさもっさも言箱

### 「ちょっと一言募集」

「やっさもっさ」では、三原に対する素朴な疑問をお待ちしております。例えば、三原市の人口減少状況・三原駅前中心市街地・三原の食・伝統文化・祭りなど…採用させていただいた投稿につきましては、取材に行き三原テレビ放送「やっさもっさも」及び(社)三原青年会議所ホームページ(<http://www.mihara-jc.com>)で取材結果を発表したいと思います。皆様、ふるってご寄稿よろしくお願い申し上げます。

ご寄稿先  
Mail: [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)  
FAX: 0848-62-1141

## やっさもっさもちゃんねる

今月号の放送予定日 (三原テレビ放送)

	7/26日	27日	28日	29日	30日	31日	8/1日
7:30	○	○	○	○	○	○	○
9:30			○	○	○	○	○
12:30	○	○	○	○	○	○	○
17:00							
20:00	○	○	○	○	○	○	○
22:30	○	○	○	○	○	○	○
24:30							○

MCAT

## お問い合わせ先

### (社)三原青年会議所

〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所内  
TEL: (0848) 63-3515 / FAX: 62-1141

Eメール [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)

HP <http://www.mihara-jc.com>

ホームページから  
メールマガジンが登録できます

三原青年会議所 検索



携帯の方は、  
こちらから  
お問い合わせ  
下さい。

発行 (社)三原青年会議所

編集 広報委員会

(社)三原青年会議所 郷土愛育成委員会が、本年度推進してきました子ども達の「やっさ祭り」参加。今年は3チーム増え10チームの参加がありました。来年以降もチーム数が増えてゆくことを期待しています。これをきっかけにして、地域の人とひととの繋がりがより深まり、子ども達に郷土を愛する心が育まれる一助になればと考えます。

**第35回 三原やっさ祭り  
 初出場の  
 子どもやっさチーム**

Peach's+  
 ホンゴウっ子  
 宮中伝説



Peach's+



ホンゴウっ子



宮中伝説



35TH MIHARA YASSA

ヤッサで  
 つなごう  
 笑顔の輪

**第35回 三原やっさ祭り**

今年初出場した、子どもチームの軌跡

つながった！  
 僕たち私たちの  
**やっさの輪**



掛け声とかうまくできた、みんなで一致団結できたと思う

学校でしっかり練習してきました

来年も練習してまた踊りたいです

今まで、学校で練習した成果がだせました

PTA会長さんや校長先生が踊りを教えてくれました

来年も絶対出たいと思います

賞が取れてうれしかったです。来年も出たいです

踊りが楽しかった

頑張って踊りました

友達が増えて楽しく踊れました

学校でしっかり練習してきました

夏の風物詩「三原やっさ祭り」が盛況のうちに開催された。祭りも今回で35回を数え成長の時代から成熟の時代に突入している。数年前から実行委員会では、学校単位を主体とした子どもチームのやっさ出場に力を入れ、学校と地域・保護者が一体となって子どもを健全に育む環境が根付きつつある。◆踊りの技法に「さわ」という表現方法がある。しかしながら、それに決まった形というものは無く、基本を押さえた上で踊る「魅せる踊り」、「自由奔放な踊り」というものである。1956年公開の三原が舞台となった映画「鬼の居ぬ間」の一場面にも、それに近い踊りがあるという。◆少子化、核家族化などにより子どもが社会でもまれる場が少なくなり、学校を基軸とした地域との密着度が非常に重要になっている。一つの正解を導き出すための情報処理能力は不可欠であるが、これからの成熟期には、情報の編集分析能力といった、様々な要素を融合してゆける力が必要になるのではないだろうか。◆教育は学校やその保護者だけが携わるのではなく、市民一人ひとりが学び伝える環境づくりなども見出せないだろうか。30年後の2040年に今の子どもたちは、40歳前後で社会のけん引役になっている。「さわ」のように魅せるアレンジを加えられる資質を備える基礎を築くのは、今この瞬間から始まっている。

またかきいたか



# 三原が「ギュツ」とつまったおむすび大募集!

みはら

私たちの住むまち三原の魅力「食」を通じて市民の皆様に再発見して頂こうと考え、おむすびを題材にした「みはら おむすびいグランプリ」を開催致します。三原にある食材を探し工夫しながらオリジナルのおむすびを考えて、どんどん応募して下さい。

# おむすびい GP グランプリ

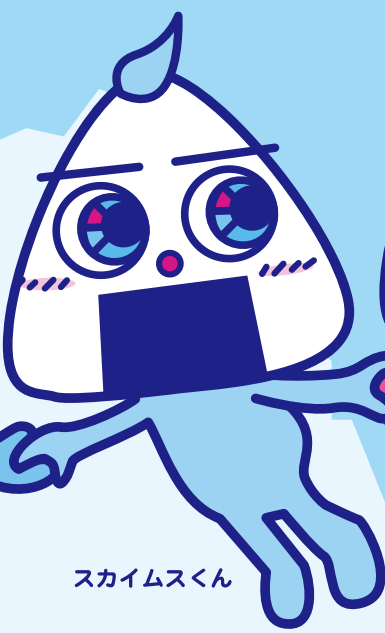
おむすびいグランプリキャラクター



シームスくん



マウントムスくん



スカイムスくん



ドリムスちゃん

**応募期間：平成22年8月23日(月)～平成22年9月30日(木)**

海・山・空 夢ひらくまち三原に住む妖精おむすびたちは、三原のおいしい食材でできた個性あふれるおむすびが大好きです。

●**応募資格**

三原市に在住されている方を対象とします。

●**応募方法**

応募用紙を(社)三原青年会議所ホームページよりダウンロードして下さい。必要事項をご記入の上、作品の完成写真を添付して郵送またはEメールにてご応募ください。応募作品数は複数可としますが、それぞれの作品ごとに応募用紙を作成してください。

●**応募期間**

平成22年8月23日(月)～平成22年9月30日(木) 必着。

募集要項は(社)三原青年会議所ホームページよりご確認ください。

●**グランプリ作品は商品として販売**

グランプリ作品は11月7日(日)浮城まつり会場にて販売します。

●**グランプリ決勝戦 10月23日(土)**

三原市民保健・福祉まつり会場 [サン・シープラザ] にて公開審査を行い、投票でグランプリを決定します。

**おむコングランプリ … 1名**

商品券(3万円分)と賞状

**準グランプリ …… 1名**

商品券(1万円分)と賞状

●**応募先・お問い合わせは(社)三原青年会議所まで**

主 催：社団法人 三原青年会議所

後 援：■三原市 ■三原市教育委員会

## やっさもっさもっさ 伝言板

### 「ちょっと一言募集」

「やっさもっさ」では、三原に対する素朴な疑問をお待ちしております。例えば・三原市の人口減少状況・三原駅前中心市街地・三原の食・伝統文化・祭りなど…採用させていただいた投稿につきましては、取材に行き三原テレビ放送「やっさもっさちゃんねる」及び(社)三原青年会議所ホームページ(<http://www.mihara-jc.com>)で取材結果を発表したいと思います。皆様、ふるってご寄稿よろしくお願い申し上げます。

ご寄稿先

Mail : [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)

FAX : 0848-62-1141

### やっさもっさちゃんねる

今月号の放送予定日(三原テレビ放送)

	8/30日	31日	9/1日	2日	3日	4日	5日
7:30	○	○	○	○	○	○	○
9:30			○	○	○	○	
12:30	○	○	○	○	○	○	○
17:00							
20:00	○	○	○	○	○	○	○
22:30	○	○	○	○	○	○	○
24:30						○	○

MCAT

### お問い合わせ先

## (社)三原青年会議所

〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所内

TEL : (0848) 63-3515 / FAX : 62-1141

Eメール [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)

HP <http://www.mihara-jc.com>

ホームページからメールマガジンが登録できます

三原青年会議所

検索



← 携帯の方は、こちらからお問い合わせ下さい。

■発行 (社)三原青年会議所

■編集 広報委員会

特集 **ザ・協働**  
 三原のまちの将来像を考える

# 日本版パリッシュ(小さな自治体)の導入

～三原のまちをよくしたいと強く思うところ～

- 政治家・官僚による不祥事  
 企業による虚偽や偽装  
 家庭内暴力  
 いじめ  
 学力低下や  
 モンスターペアレント  
 環境問題

**全国共通の課題…**

…その背景

- 国民当事者意識の欠如  
 先人や自然への感謝の欠如  
 歴史教育のゆがみ  
 思いやりの欠如  
 倫理観の喪失  
 もったいない精神の欠如

**この国の課題解決には、政策や制度の改正と国民の意識変革運動の双方が必要です**

**国民の当事者意識を取り戻すために…**

**【政策提言】**

- ・この国の歴史と伝統を見据えた「日本人のための」憲法策定
- ・政策重視で政治選択を可能にするための法律改正
- ・投票率向上のために障壁になっている部分の法律改正
- ・近隣諸国の条項撤廃・近現代史からの教育  
「環境」教育の教科化・「道徳」の正式教育化

**【市民変革に向けた運動】**

- ・憲法に対する国民的議論の場の創出
- ・「国民の国民による国民のための政治」を達成する意識変革
- ・連綿と続く自国の歴史に学び、各々の国家観を養う。
- ・日本の伝統的な価値観を復興し自律性と人間性を育成
- ・地球温暖化の防止に率先して取り組む意識醸成
- ・家庭、学校、地域が連携し教育力を取り戻す
- ・祖国に誇りを持って子どもと接することのできる親を育成(親学)

私たちはこう考えます！

私たちの住む日本。この国には全国共通の課題が山積しています。政治家や官僚による不祥事、企業による虚偽や偽装、家庭内での暴力や、学校でのいじめ、子どもの学力低下やモンスターペアレントの出現、地球を破滅に追いやる環境問題…。

これらの問題は、国民の国家に対する当事者意識の欠如、先人や自然への感謝の欠如、歴史教育のゆがみ、思いやりの心や武士道に代表される倫理観の喪失、もったいない精神の欠如が背景にあると考えられます。これら失われたものは、かつての日本人が当たり前のこととして持っていた「日本らしさ」や「日本人らしさ」すなわち「日本のアイデンティティ」(こころ・かたち・風土)なのです。

そして、明治、昭和、平成と大合併を重ねてきた、三原の現状と今後の課題解決に向けて、私たち住む三原の未来を見据えた提案をします。

今月ではイギリスで導入されている「パリッシュ」という小さな自治体機能についてお伝えします。

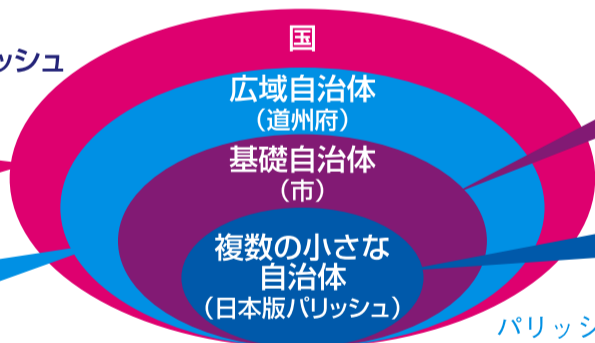
**私たちはさらにこう具体的に提案します**

## パリッシュにみる新しい自治機能制度の導入とこの国の未来

地域住民に最も密着した行政サービスを行うパリッシュという自治体

外交・防衛・通貨等

州全体での発展を脱み、各種権限を持たせる(税制や用途を含む)



各々のまちの強みを活かす地域経営

住民の暮らしに関わることは地域の自治体で決める(予算を含む)

パリッシュ導入イメージとその役割

**パリッシュとは？**

イギリスにおける最小自治組織体構造で、日本の市町村に相当する基礎自治体よりさらに小さく、基礎的自治体に比べて権限は限られています。住民の代弁者・代表者として、単なる団体としてではなく法的に保証された自治体という形で、住民の声を基礎的自治体や広域的自治体(日本の県に相当するカウンティ等)、さらには中央政府に伝えるという役割を持つ英国の地方自治において重要な地位を占めている自治体です。

パリッシュの議会の最大の特徴はそれぞれ議会が存在し、その意思決定機関である『議員たちの誇り』と『奉仕の精神』です。パリッシュでは、事務職員は給料をもらっていますが、議員は、名誉職、無報酬で奉仕しています。つまり、職業議員が極めて少なく、議員は自分たちの住む地域に奉仕するということが最大の意義を感じており、まさしく、パリッシュの自治の主役はまぎれもなく住民なのです。

**江戸時代はまさにパリッシュだった！**

明治維新以前の日本にはパリッシュと同じような組織が各地に存在していました。例えばまちの氏神様のお祭りを運営する地域くらいの単位です。このような組織は江戸時代にあって世襲制でなく、20～30人の選出された住民によって村やまちのローカルルールを決めていました。

大きな権限でなく小さな権限を持ったこのような組織を『小さな自治体』名づけ、日本版パリッシュの体現と考えます。

**住民の声が反映される社会構造へ**

2001年から2006年に行われた構造改革の一つであった「三位一体の改革」に代表される国と地方の行財政改革を実施し、同時期に全国各地に「平成の大合併」を誘導し市町村(基礎自治体)を広域化し、行政の財政面での効率化を図ってきました。市町村(基礎自治体)が広域化していくことにより、行財政面の改革は確かに進みましたが、意思決定機関である地方政府と住民との距離が遠くなり、民

主主義の基本であるはずの住民の声が、意思決定に反映されにくい社会構造となりつつあります。現実に、市議会に意思決定されたことと住民投票などで賛否を問われた住民の意思決定が異なる場合などがしばしば出てきていることから、住民の意思が議会に反映されにくい社会構造となっていることが分かります。そこで、好むと好まざるとに関わらず、市町村(基礎自治体)が広域化していく社会構造において地域住民に最も密着した行政サービスを行い、住民の意思を反映するシステムをつくるが必要になってきます。

**市民が責任を持ち、市民の意思で行う“真の地方自治”**

現実的に考えられる小さな自治体は、市を現在の小学校区単位での枠組み理想ではないでしょうか。市は、地域にかかわる必要な社会インフラや教育費等にあたる予算を自由に決められるよう一括して予算をつけます。小学校区に住む市民から選挙によって選ばれた「地域議員」による「小さな自治体」で、その予算の使い道を決定します。自分たちが納めた税金は、自分たちで決める。地域のことは、地域で決めるという「自立した市民による自立した地域」が出来上がっていくのです。こうした小さな自治体(日本版パリッシュ)の実現により、市民が行政(税金の使われ方等)に関心を持ち、積極的に参加できる場が常にある社会システムが全国各地に生まれてくるのではないのでしょうか。

次代の責任世代である私たち青年会議所が目指す「明るい豊かな社会の実現」の責務を果たすためにも、一人でも多くの方のご協力が必要です。

10月号告知

次号では、パリッシュ導入に向けたアクションプラン(市民討議など)をお伝えする予定です。乞うご期待





# 2011年度(社)三原青年会議所 理事・役員決定

2011年度  
(社)三原青年会議所  
理事長予定者

さくだ よしひみ  
作田 佳史



平素より、社団法人 三原青年会議所の活動に對しまして、皆様からの暖かいご理解とご支援を賜りますことを心より厚く御礼申し上げます。

早速ではございますが、2011年度の社団法人 三原青年会議所の理事役員が決定致しましたので、ここに紹介並びにご報告をさせていただきます。

社団法人 三原青年会議所は1962年の設立以来「明るい豊かなまちづくり」を基本理念に、常に青年らしい視点で行動力を活かし、市民の皆様と共にまちづくり活動を展開し続けて参りました。2005年発表の私たちのまちづくり指針「三原の誇想 創力」では、

市民、企業、行政や各種団体が集い、各々の特徴や機能を活かして一つの活動や問題に取り組んでゆく、協働でのまちづくりが必要であると提唱しています。

世界から端を発したこの情勢が様々な連鎖を生み、私たちを取り巻く環境にも、経済不況や雇用、少子高齢化や自主財源の確保など、様々な問題が降りかかりとても不安定な状況が続いております。自分たちの住むまちを自分たちの手で、明るい未来を感じる事が出来るまちにしてゆく為にも、協働の考えに基づき、青年会議所メンバーとして、又、各々が地域を担う責任世代の人間としての責務はとても重要であると考えます。

そこで、2011年度 社団法人 三原青年会議所は、本年度のスローガン「超克 変革の瞬間、今を乗り越えろ!未来を切り拓く為に…」の志を受け継ぎ、時代の波に翻弄される事無く、市民の皆様と共に地域の未来を見据えたまちづくりや、子ども達を地域で育み、将来三原を愛する大人に育ててゆく為にも、これまで取り組まれて来た運動を更に充実させてゆけるよう勇気と情熱をもって活動して参ります。

最後になりましたが、先輩諸兄の築いてこられた歴史と伝統を継承しつつ、会員一丸となって活動してまいります。今後とも引き続き、皆様の暖かいご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 2011年度(社)三原青年会議所役員名簿

役職名	前勤	務先
理事長	作田 佳史	㈱みどり商会
直前理事長	原 邦高	㈱原アルミ建材
顧問	住田 誠	㈱スミダ
特別理事	兼 綱 猛 晴	㈱カネツナ
〃	木田 多泰	和食処 登喜将
副理事長	荻路 新吾	㈱オギロパン
〃	勝原 清志	勝原商事 ㈱
〃	檜山 泰三	TKC松山税理士事務所
〃	村上 睦宏	M-STUDIO ㈱
専務理事	阪井 健太郎	㈱阪井養魚場
理事	大石 努	㈱大石製作所
〃	坂元 友治	㈱坂元鉄工
〃	竹光亮彦	光自動車ガラス専門店
〃	三好 慎一	㈱ 広 興
〃	森川 朋和	㈱ 森 剛
セクレタリー	古林 浩明	㈱古林電機
〃	向井 浩一	㈱BRIGHT
監事	亀田 尚史	㈱サブインターナショナル
〃	盛影 誠司	盛影塗装 ㈱

## JCの魅力発信!!

(社)三原青年会議所をより多くの方に知っていただくために会員の声を集めました。



2009年度  
特別理事  
兼 綱 猛 晴 君

### ①JCに入ったきっかけは?

JCメンバーである取引先の方から紹介を受けました。異業種の方に出会える場だと感じていたので、人脈を広げられたらと思い入会を考えていました。そして仮入会期間中に、三原市を少しでも良くしてゆくという志に感銘を受け入会を改めて決意しました。

### ②役立っていること

委員長を経験することで、事業のプランニングや組織運営、イベント運営を学ぶことができました。この経験は自分の会社でも十分活用できる知識なので仕事の幅が広がりました。また会社では経験しにくい様々な立場の体験をするため、新しい知識が増えました。もちろん会社や家庭で活かしています。

### ③魅力とは

同世代の人が集まり、三原のために様々なことを検討することは、三原にとって微力ながら良いことに繋がり、また検討する私たちも少しずつ成長してゆきます。このことから、

まちと人が成長できる可能性があるところに魅力を感じています。

### ④今後考えていること

昨年は第34回三原やっさ祭りの実行委員長をさせて頂き、大変ありがとうございました。皆様のお陰で本当に良い祭りになり、私も成長させて頂きました。このまちに与えられた経験を生かし、会社、地域活動、家庭がより良いものになるよう頑張ります。ぜひ、三原JCに入会して一度きりの人生をより魅力あるものにしてみませんか?



2009年度  
事務局長  
花田 章浩 君

### ①JCに入ったきっかけは?

2005年に入会を勧められました。まずは「自分の業種とは違う異業種の方と知り合える貴重なチャンスだ」と考えました。その後、仮入会員として例会で聞いた講演が非常に素晴らしく、入会を決意しました。

### ②役立っていること

様々な方と話す機会が増え、いろいろな情報を知ることができるようになりました。また、悩みなど相談できる先輩もできました。もう一つ。入会以前は、人前で話すことが苦手でしたが、何かと人前で話す機会が増え、成長できた気がします。

### ③魅力とは

当初考えた「人と人とのつながり」は言うまでもなく、青年会議所としての提言ができることがいいですね。私が委員長を経験した年には、提言を実現するために元総理大臣とも対話しました。その提言(コミュニティ・スクール制度)はまだ実現できていませんが、必ず実現させたいと思います。

### ④今後考えていること

何となく元気のない今のご時勢ですが、三原が活気に溢れていくような政策をどんどん提言していきたいと思っています。三原を元気にしたいと思う皆様、私たちと一緒にがんばりましょう。

## ちょっと一言

私の好きな場所・風景の一つに淀屋橋の西、沼田川・河川敷があります。沼田川に移る夕日が素敵でよく散歩する場所です。人や犬の散歩道、運動する方もあり素敵な道だと思います。遊歩道の草が綺麗に刈り込まれ、人・自転車が行き交い出来る道。毎日、学生や犬の散歩をしている方が多く、賑わっています。そこに、ベンチがあれば、色々な交流があり、また違った風景で憩いの場になるような気がします。是非置いて欲しいと思います。(皆実町・60歳・女性)

## やっさもっさ 伝言板

### 「ちょっと一言募集」

「やっさもっさ」では、三原に対する素朴な疑問をお待ちしております。例えば・三原市の人口減少状況・三原駅前中心市街地・三原の食・伝統文化・祭りなど…採用させていただいた投稿につきましては、取材に行き三原テレビ放送「やっさちゃんねる」及び(社)三原青年会議所ホームページ(<http://www.mihara-jc.com>)で取材結果を発表したいと思います。皆様、ふるってご寄稿よろしくお願い申し上げます。

ご寄稿先  
Mail : [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)  
FAX : 0848-62-1141

## やっさもっさちゃんねる

今月号の放送予定日(三原テレビ放送)

	9/27日	28日	29日	30日	10/1日	2日	3日
7:30	○	○	○	○	○	○	○
9:30			○	○	○	○	
12:30	○	○	○	○	○	○	○
17:00							
20:00	○	○	○	○	○	○	○
22:30	○	○	○	○	○	○	○
24:30						○	○

MCAT

## お問い合わせ先

### (社)三原青年会議所

〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所内  
TEL : (0848) 63-3515 / FAX : 62-1141

Eメール [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)

HP <http://www.mihara-jc.com>

ホームページからメールマガジンに登録できます

三原青年会議所 検索

発行 (社)三原青年会議所

編集 広報委員会



携帯の方は、こちらからお問い合わせ下さい。

特集 **ガ・協働**  
 三原のまちの将来像を考える

**日本版パリッシュ (小さな自治体) の導入**

～三原のまちをよくしたいと強く思うところ～

おさらい

9月号本紙面では、現在の日本における中央集権型社会が、地方を疲弊させているという現状認識のもと、国においては道・州に権限を委譲する一方で、地方自治体も合併によって地域の声が届きにくくなっていることから、住民の意識向上と行政の仕組みの変革を同時に行なうことが必要であるという点で、「日本版パリッシュ」の創設・導入への提案をいたしました。(ホームページからもご覧いただけます。)  
 今月号では、住民自治を拓く市民討議会について、私たちの住むまち三原の活性にむけた、アクションプランについてお伝えしていきます。

公の心を持った市民が積極的に参加して実践できる場を創造し、公の心を呼び覚ました自立した市民が、自立したまちをつかっていく



住民が公共課題を解決＝無作為抽出・有償・討議

各国の地方自治比較

国名	日本	イギリス		ドイツ	フランス	イタリア	スウェーデン	オランダ
国家形態	単一国家	単一国家(四つの旧王国からなる連合国家)		連邦国家	単一国家	単一国家	単一国家	連邦国家
地方自治制度	2層制	2層制の地域	1層制の地域	2層制	3層制	3層制	2層制	
地域圏(平均面積)	道州制案(9-13) 13州:29,064	(スコットランド、ウェールズ、北アイルランド、イングランド9地区) 全国12地区平均:20,306 イングランド9地区平均:14,479		ラント(13州・3市) 22,314				プロビンス 12 (3,487)
広域自治体(平均面積)	都道府県 47 (8,039)	カウンティ 34 (3,028)	ロンドン府 GLA (1,585)	クライス 323(旧市)・117(旧町) (1,105)	レジオン 26 (21,212)	レジオーネ 20 (15,063)	ランスティング 20 (22,498)	
中間自治体(平均面積)					デバルトマン 100 (5,515)	プロヴィンチア 103 (2,925)		
基礎自治体(平均面積)	市町村 (212)	ディストリクト (458)	シティ・バラ (48)	ユニタリー (281)	ゲマインデ (26)	コムューン (15)	コムューネ (379)	コムューン (1,552)
準自治体(平均面積)		パリッシュ (11)		パリッシュ				パリッシュ (180)
特徴		イングランドの一部	ロンドンのみ	その他の地域	3大都市のラント	郡は国の行政単位		

現在、地方自治体は住民の声を施策に活かすため、市民アンケートやヒアリング、政策公募、タウンミーティングや市民会議などに取り組んでいます。しかし、これらに参加する住民の多くは、それぞれの分野に興味のある時間的に余裕のある限られた人々であることも事実です。そのため、偏った意見が集約されるのではないかと懸念があります。この懸念を少しでも軽減し、市民主導による協働のまちづくりをさらに推進してゆくため、市民参画機会の創出を行ない、市民の声なき声をくみ上げる必要があると考えます。

協働に必要なシステムはこれだ

市民討議会 (プランクスツェレ)

ドイツから始まりヨーロッパで広く実施されている市民参加の手法「プランクスツェレ」を参考に考案した新しい市民参加のかたち「市民討議会」を中心に「市民の地域政治への参加」を市民討議会の、プランクスツェレをその基本としていること、民主主義的で公平・公正な運営が前提になることから考えて、現在のところ以下のように考えられています。

その他にも守るべき重要なルール(討議不介入の原則、情報公開の原則など)が多数あります。

プランクスツェレとは

プランクスツェレ (Planungszelle : 計画細胞) は、ペーター・C・ディーネル (Peter C. Dienel) ドイツ・ヴパタル大学名誉教授により1970年代に考案された市民参加の手法である。

三原青年会議所でも過去に「住民による合併を考える会」や三原市運動公園に関するワークショップなど、市民と行政が協働でさまざまなテーマで意見交換の場をつくってまいりました。

すでに日本各地でもこの手法を使ってまちの活性化に取り組んでいる市も多くあります。討議の中味を濃くするため、この手法を実施するには、2～3年の単位で継続して行なってゆくことが必要とされています。また地域ごとに合ったやり方にアレンジしてゆくことが重要になってくると思います。

■ どんないことができるの？

市民討議会のテーマには多様に考えられ、自治体のビジョンや政策構想の方向性から、ゴミ問題、子育てなど具体的課題について広く住民の意見を聞くこともできます。また、住民の間で異なった解決策が衝突している係争的課題についても行なうことが可能になります。

市民の夢(アイデア)が集まります

1. 対象者を無作為で抽出して参加要請する  
要請→応募→抽選→開催
2. 参加者には謝礼を支払う
3. 少人数(5～6人)によるグループ討議
4. 討議でのまとめを発表、全員で投票
5. 討議前に参加者に必要な情報を提供



自立した地域の創造へ向けて、今こそ市民の英知を結集し“行政が何をしてくれるかではなく、行政に何が出来るか。”という新しい価値観の下に、市民が積極的に社会に参画できる機会を創出し、実践できる社会構築、すなわちソーシャルデザインの実現がいま必要とされ、その手法として「市民討議会」は私たちの住むまち三原でも開催してゆくことが不可欠ではないでしょうか。

あたらしい住民自治を実践しつつある地域の事例

愛媛県松山市では「みんなでつくる みんなの松山」のスローガンの基に、市民と共に「知恵」と「工夫」と「市民参加」をキーワードに「憧れ 誇り 日本一のまち松山」を目指したまちづくりを進めています。また活動としては昨年よりテレビ

放映されているNHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」を軸に「『坂の上の雲』まちづくり推進協議会」を行政が立ち上げ、市民が基本計画に基づく各事業の推進等に調査・審議し、その結果を市長に提言する役割を担っています。その取り組みの中心に市民が参画をしていることで多様なニーズに対応でき、地域の資源・宝を活かした観光産業振興での更なる発展を目指されています。





# 150万人を魅了させた、ベストセラー作家

## PROJECT OF LIFE 人生のプロジェクト

完成度の高いメソッドとして多くの一流企業・大学で採用されているプロジェクトマネジメントを誰でも日常的に使えるように山崎拓巳がわかりやすくアレンジ。何から手をつけるべきか？どう進めていくべきか？問題にはどう対処していくか？考え方だけではなく、実際の場面でのべき行動も明らかに。



### 講師プロフィール

- 山崎 拓巳(やまざき たくみ)
- 1965年三重県生まれ  
広島大学教育学部中退
- 22歳で「有限会社たく」を設立し、現在は3つの会社を経営

# 山崎拓巳講演会

2010年11月22日(月)

場所：三原能力開発センター

時間：19:00～21:00

受付：18:30 開場 会費：無料

定員：150名(先着順とし、定員になり次第締め切らせて頂きます。)

【主催：社団法人 三原青年会議所】

### ■ お問い合わせ

TEL:(0848)63-3515/FAX:62-1141

Eメール：info@mihara-jc.com

担当：組織の力向上委員会 竹本

## エバーラスティングライト その後…

「みはら」が変わる。「みんな」で変える。

そんな思いを込めて、2009年10月31日に開催された「みはらエバーラスティングライト」。

市民、行政、各種団体の皆様に多大なご協力をいただき、廃油を利用した手作りキャンドルを約3万個並べ、三原に希望の光を灯すことが出来ました。また、同時に点灯させた数約24000個のキャンドルで描かれた光(絵画)を、ギネス記録更新として申請させていただきました。ですが結果は、世界各地で同様の試みがなされており、残念ながら記録更新とはなりませんでした。

しかし、灯したあの小さなキャンドルに大きな力を感じずにはいられません。私たちが伝えたかった、市民一人ひとりの力は弱くても、そ

の力が集まれば集まるほど強い力になるという事を、キャンドルを通じて子ども達に伝え、大人達に思い出していただいたことで、三原が持つ大きな力に気付いていただけたと確信しています。

会場で沸いた歓声に感動し、今でも聞かれる「またやろうよ」という声に感謝の念を抱くとともに、あの日が、市民の皆様にとって「私たちが変えてゆける」と思うきっかけの日となり、未来の三原がより素晴らしいまちとなることを願ってやみません。そう、変わるきっかけは私たちの胸の中にあるのですから。

三原青年会議所は、明るい豊かなまちづくりを様々な角度から提案・推進して参ります。これからもよろしくお願い致します。



## 会員募集

社団法人 三原青年会議所では、私

たちのまち三原が「明るい豊かなまち」となるために様々なまちづくり活動に参加するとともに、自ら研修や事業を計画し実行しています。また、異業種交流を通じての新たな出会いと発見ができる場でもあります。皆様、是非私たちとまちづくり活動を行ないましょう。

### 入会資格

- ・20～35歳まで
- ・三原市及び近郊に住んでおられる又は勤務されている方(男女は問いません)

ホームページからも活動内容がご覧いただけます。(HP: <http://mihara-jc.com>)  
活動報告・ブログなどにて最新情報が満載です。

(社)三原青年会議所は2010年度このような活動をしています。



小川久志さんを招いての講演会



みはらおむすびぐらぶり

◆ある日突然に自分の家もしくは自分の土地を「こは私の土地です」と言われたら当然「いえ、こは私の土地です」と答えるでしょう◆九月上旬に起きた「大聞諸島問題」様々なメディアが取り上げ、今や日本と中国そして諸外国をも巻き込む国際問題へと発展した。この問題の賛否は、各々個人の見解もあると思うが、私が気になるのははっきりとした意思を示さず、曖昧な答えしか出さない日本国の態度である◆日本人の気質には「はい」でもなく「いいえ」でもない、その中間が多く存在する。これはもともと日本人が持つ相手を敬う精神「敬愛」に基づくもので、非常に大切であり、日本人として忘れてはならない精神だと思ってい

◆しかし、今回の問題に「敬愛」の気持ちを持った対応が必要だったであろうか「敬愛」とはその気持ちを感じた相手が、自分に対しても「敬愛」の念を感じ相互関係を築かなければ成り立たないものでない◆今一度「敬愛」という言葉の意味を考え直す必要があるかならうか。相手の事を思いやる事は必要だが、決して自分の意思を持たず、常に相の顔色を伺うことが「敬愛」の精神では無いという事。

またがきいたが

## やさもっさ 伝言板

### 「ちょっと一言募集」

「やさもっさ」では、三原に対する素朴な疑問をお待ちしております。例えば・三原市の人口減少状況・三原駅前中心市街地・三原の食・伝統文化・祭りなど…採用させていただいた投稿につきましては、取材に行き三原テレビ放送「やさちゃんねる」及び(社)三原青年会議所ホームページ(<http://www.mihara-jc.com>)で取材結果を発表したいと思います。皆様、ふるってご寄稿よろしくお願い申し上げます。

ご寄稿先

Mail: info@mihara-jc.com

FAX: 0848-62-1141

### やさもっさちゃんねる

今月号の放送予定日(三原テレビ放送)

	10/25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
7:30	○	○	○	○	○	○	○
9:30			○	○	○	○	
12:30	○	○	○	○	○	○	○
17:00							
20:00	○	○	○	○	○	○	○
22:30	○	○	○	○	○	○	○
24:30						○	○

MCAT

## お問い合わせ先

### (社)三原青年会議所

〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所内

TEL: (0848) 63-3515 / FAX: 62-1141

Eメール info@mihara-jc.com

HP <http://www.mihara-jc.com>

ホームページからメールマガジンが登録できます

三原青年会議所

検索



携帯の方は、こちらからお問い合わせ下さい。

■発行 (社)三原青年会議所

■編集 広報委員会

**三原の食に着目!!**



**「おむすびい」で協働(市民・企業・行政)のまちづくり**

**「たこまい」誕生**

10月23日 みはらおむすびいグランプリ決勝戦までの様子

**はじめに**

(社)三原青年会議所 地域の力確立委員会(阪井 健太郎 委員長)は三原市民が共通の意識を持ってまちづくり活動ができるきっかけになることを願い、三原の「食」地産地消を取り入れた市民・企業・行政が協働で行なえる「みはらおむすびいグランプリ」を開催した。10月4日には133点と多くのエントリー作品の中から一次審査を行ないました。また10月9日には決勝戦へと進む5点の作品を二次審査で決定。10月23日の三原市保健福祉祭りにて来賓審査委員と一般審査員をお招きし公開審査を行ない最優秀グランプリ1名・準グランプリ1名・優秀賞3名を決定した。最優秀作品は11月7日の三原浮城祭り会場にて一般販売も行なわれました。

**みはらおむすびいグランプリ**  
最優秀グランプリ受賞者にインタビュー

**プロフィール**  
しんたに まい  
**新谷 舞 さん**  
広島心調理製菓専門学校2年  
三原市沼田東町在住



きっかけは、現在通っている学校の先生からの薦めでこの「おむすびいグランプリ」を知り参加しました。三原の食材を使った「おむすび」ということで、何が三原にはあるかと考え最初に「蛸」や「わけぎ」が思い浮かびました。その後いろいろ調べてゆくうちに「れんこん」なども三原で採れることが分かってきてこの作品になりました。二次審査では実際に参加者の皆様と調理をしてどれも上手に三原の食材を活していると感じました。今まで知らなかった三原の食材にも気づくことができ勉強になりました。この「たこまい」を高く評価していただけたと誇りに思います。

**最優秀グランプリレシピはこれだ!!みんなで作って三原の「食」を楽しもう**



ただの蛸飯ではなく、雑穀を入れて健康面も考え、干蛸の風味を生かした炊き込みご飯をレンコンではさみ、食感を楽しむことができる。

**「たこまい〜レンコンと共に〜」**

**使用する三原の食材**

- 1. 干蛸
- 2. レンコン
- 3. わけぎ
- 4. 16雑穀
- 5. だし醤油
- 6. 米

**材料・分量**

- 米……………3合
- 16雑穀………28g
- 干蛸……………5枚(小)
- レンコン………300g
- わけぎ……………30g
- 生薑……………15g
- 海苔……………適量
- だし醤油………50cc
- 酒……………50cc

**作り方**

1. 干蛸は細かく刻み、だし醤油2つける。
2. 生薑は千切りにし、わけぎは小口切りにする。
3. 米をとぎ、米・16雑穀と同量の水を加え炊く。  
※同量の水(水500cc、だし醤油50cc、酒50cc)
4. レンコンは5mm厚さに切り、酢水にさらす。
5. 4のレンコンをごま油・塩・胡椒で炒める。
6. 3のご飯70gを丸くし、4のレンコンで挟む。
7. 2cm幅に切った海苔で巻く。



# 会員募集

明るい豊かなまち三原のために  
勇気の第一歩を踏み出そう!!

社団法人 三原青年会議所は地域の  
未来を築くため、地域の笑顔のために  
様々な活動を企画し実践しております。

そして今後も故郷の為、また次代の  
三原を担う子ども達のために志を同じ  
くし、ともにまちづく活動をしてゆく  
仲間を募集しています。

そして...  
ともに学び・活動し・成長しよう

奉仕

修練

友情

## 入会資格

- ・20~40歳まで
- ・三原市及び近郊に住んでおられる又は勤務されている方(男女は問いません)

ホームページからも活動内容がご覧いただけます。

HP : <http://mihara-jc.com>

ちょっと

一言

私は先月のやっさもっさ(10月号)をみて三原青年会議所を知りました。感想としてカレーライス会の記事など全般的によく考えられていると思いました。現在の三原の問題点などから世界情勢についてなどの考えが主張されていてとても参考になりました。

現在、三原にも沢山の解決していかなければならないことがあると思います。駅前の跡地などもそうですが、何より私たち市民が住んでいて自慢できるまちであることが必要だと思います。そして紙面にも掲載してありましたが、私がとくに興味があるのが現在工事中の三原バイパスです。道の駅など色々として検討している途中だと思いますが、三原にとってより良い所になってゆけばいいと思います。

(久井町 51歳 女性)

◆三原に元気がないとよく耳にするが、これは三原に限らず日本列島全体の問題と感ずる。近年、事業所の撤退・廃業が見受けられる。その地域の盛衰は、その地域の人間の知恵の有無によるといえる。◆無用のものをあれこれ希望するよりも、あるものを活かす事を考えることが賢明ではないだろうか。昔からこの地域は三原藩校の明善堂をはじめとして人材育成の盛んな地である。その流れを継いで時代に先駆けて女子師範学校の設立、広島大学教育学部へと引き継がれ、その延長線上に県立広島大学三原校の存在がある。人づくりの伝統を活かした人を中心に捉えたまちづくりをする時である◆そして海山川の自然に恵まれたこの三原をどう磨きをかけて光り輝かしていくか、これがここに住む我々の知恵の出どころであり、その活動そのものがまちづくりだと考える◆「瀬戸の海一兆円構想」を湯崎知事が提唱しているが、三原も海を活かして観光やそれに関わる産業を一つの柱として育てることも大切ではないだろうか。いざれにしても今こそ我々三原市民の力を集結してよいものを見つけて出して育てていくことで、この難局を打開できるのではないかと考える。

またかきいふ

## 編集後記

この11月号「やっさもっさ」で、2010年度の最終号を迎えることとなりました。発行にあたりまして、ご支援、ご協力いただきました皆様には深く感謝いたします。この「やっさもっさ」は私たち(社)三原青年会議所自主財源と協賛企業の協賛金で発行しております。本誌は私たちのまちづくり活動を広く市民の皆様へ知っていただき三原のまちづくりへと繋がっていただければと考え発行しています。今後とも(社)三原青年会議所そしてこの「やっさもっさ」へのご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

2010年度 社団法人 三原青年会議所

- 理事長 原 邦高  
担当副理事長 小林 正典  
広報委員長 古本 幸久  
副委員長 高山慎一郎  
委員 蛭原 美子  
" 兼綱 猛晴  
" 木田 多泰  
" 笹井 健司  
" 重末 博之  
" 中野佑一郎



## 理事長お礼

ちょうこく  
**超克** ~変革の瞬間、今をのりこえろ! 未来を切り拓くために~

私たち(社)三原青年会議所は、1962年の創立以来「明るい豊かなまちづくり」の実現をめざし活動している団体です。

2005年に発表したVISION「三原の誇想 創力」では、誇りあるオンリーワンの輝くまち三原をめざして、市民・企業・行政ならびに各種団体が、それぞれの特徴や機能を活かし、協働でこのまちを創る仕組みが必要であると提唱し、常に大きな視点と長期的展望をもって市民の皆様と共に歩んでまいりました。

しかし、私達を取り巻く環境は、世界的な経済危機あるいは政権交代による政局の混迷など、依然として誰もが先行きが見えない混沌とした時代を迎えておりますが、その混沌とした時代をなんとかしないといけないと思う気持ちは、以前にも増して膨れ上がってきていると私は感じております。今まさに変革の瞬間であり、未来を切り拓くチャンスであると感じています。

しかし、なにかを変革しようとする時、またなにかを成し遂げようとする時には試練となる壁が、立ち塞がることもあります。その試練の壁に負けず、若さと行動力、熱い情熱をもってのりこえてゆかな

ければならないと思います。

その二つの思いを込めて本年度は、超克 変革の瞬間、今をのりこえろ! 未来を切り拓くために...

をスローガンに掲げ、地産地消に焦点をあてたまちづくりや、未来を担う子ども達に郷土三原を愛する心を育む環境づくりを行なう事で、誇りあるオンリーワンの輝くまち三原をめざし活動を行なってまいりました。

その成果はすぐに出るものではございませんが、本年度の活動が、未来の三原において「明るい豊かなまち」になるための一助となれば幸いに存じます。そして、来年度も今年度を超え、未来を切り拓いてゆけるよう「超克」し続けながら活動してゆく所存でございます。

一年間、誠にありがとうございました。三原市民の皆様へ、厚く感謝ならびにお礼を申し上げます。今後も(社)三原青年会議所の活動に、暖かいご理解とご支援を賜りますことをお願い申し上げます。



理事長 原 邦高

## やっさもっさちゃんねる

今月号の放送予定日(三原テレビ放送)							
	11/29日	30日	12/1日	2日	3日	4日	5日
7:30	○	○	○	○	○	○	○
9:30			○	○	○	○	
12:30	○	○	○	○	○	○	○
17:00							
20:00	○	○	○	○	○	○	○
22:30	○	○	○	○	○	○	○
24:30						○	○

MCAT

## お問い合わせ先

### (社) 三原青年会議所

〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所内  
TEL : (0848) 63-3515 / FAX : 62-1141

Eメール [info@mihara-jc.com](mailto:info@mihara-jc.com)

HP <http://www.mihara-jc.com>

ホームページから  
メールマガジンが登録できます

三原青年会議所

検索



←  
携帯の方は、  
こちらから  
お問い合わせ  
下さい。

■発行 (社)三原青年会議所

■編集 広報委員会